

市川市市民活動団体事業補助金交付申請書

令和7年 1月 11日

市川市長

団体名 おはなし大好き！市川の会
代表者名 XXXXXXXXXX
所在地 XXXXXXXXXX

市川市市民活動団体事業補助金の交付を受けたいので、下記のとおり申請します。

記

1 補助対象事業の名称

第6回 いちかわおはなしフェスティバル

2 補助対象事業の概要

（補助対象事業の目的、内容及び効果、解決される課題等が分かるように記載してください。
別紙添付可。）

内容：市川市をはじめ近隣で活動している人形劇などの団体やプロ人形劇団を招集し、
子どもや子育て中の親子が気軽に人形劇や語りなどに親しむ場としてフェスティバルを開催する。

目的：人形劇・パネルシアター・紙芝居・読み語り・朗読劇・ストーリーテリングなど
を通して、市内の子どもと子育て世代の親に、元気、勇気、優しさを届け、親子で心が動く時間を共有することや、子どもの豊かな心の成長に貢献する。
また、人形劇や語りなどの活動をしている人や団体がつながり互いに研鑽を深める場となる。また、幼少時からスマホの動画等デジタルコンテンツには常時、触れている反面、リアルな場で行われる人形劇や語りの楽しさに出会えていない親子が多い。
フェスティバルを毎年恒例のイベントとして定着させることにより作り手を増やし、文化創造の継続や子どもと子育て中の方々の安らぎの場作りに寄与する。

効果：このフェスティバルをきっかけに、子どもの豊かな文化の活動が広がり、市川が子どもの文化が溢れるまちとなって、誰もが身近な場で芸術や文化に触れる楽しみを享受できるようになり、安心や希望を感じながら子育てをする一助となる。

3 申請に係る補助対象事業の申請回数

（該当する回数に○を付けてください。） 1回 / 2回 / 3回 / 4回以上

4 補助対象事業費総額 536,700 円

5 補助対象経費総額 327,700 円

6 交付申請額 150,000 円

7 添付書類

- (1) 市川市市民活動団体事業補助金団体概要調書（様式第2号）
- (2) 市川市市民活動団体事業補助金申請事業計画書（様式第3号）
- (3) 市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支予算書（様式第4号）
- (4) 規約、会則、定款等の写し
- (5) その他市長が必要と認める書類



様式第2号（第5条関係）

市川市市民活動団体事業補助金団体概要調書

1 団体の概要

団体名	おはなし大好き！市川の会																																										
代表者氏名																																											
主たる事務所の所在地																																											
その他事務所の所在地																																											
規約等に記載される活動の分野 主分野1つに◎ その他分野に○	<table border="1"> <tr><td>☐</td><td>1 保健、医療又は福祉の増進</td></tr> <tr><td>☐</td><td>2 社会教育の推進</td></tr> <tr><td>☐</td><td>3 まちづくりの推進</td></tr> <tr><td>☐</td><td>4 観光の振興</td></tr> <tr><td>☐</td><td>5 農業又は水産業の振興</td></tr> <tr><td>☒</td><td>6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興</td></tr> <tr><td>☐</td><td>7 環境の保全</td></tr> <tr><td>☐</td><td>8 災害救援活動</td></tr> <tr><td>☐</td><td>9 地域の安全の確保</td></tr> <tr><td>☐</td><td>10 人権の擁護又は平和の推進</td></tr> <tr><td>☐</td><td>11 国際協力</td></tr> <tr><td>☐</td><td>12 男女共同参画社会の形成の促進</td></tr> <tr><td>☐</td><td>13 子どもの健全育成</td></tr> <tr><td>☐</td><td>14 情報化社会の発展</td></tr> <tr><td>☐</td><td>15 科学技術の振興</td></tr> <tr><td>☐</td><td>16 経済活動の活性化</td></tr> <tr><td>☐</td><td>17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援</td></tr> <tr><td>☐</td><td>18 消費者の保護</td></tr> <tr><td>☐</td><td>19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援</td></tr> <tr><td>☐</td><td>20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野</td></tr> </table>			☐	1 保健、医療又は福祉の増進	☐	2 社会教育の推進	☐	3 まちづくりの推進	☐	4 観光の振興	☐	5 農業又は水産業の振興	☒	6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興	☐	7 環境の保全	☐	8 災害救援活動	☐	9 地域の安全の確保	☐	10 人権の擁護又は平和の推進	☐	11 国際協力	☐	12 男女共同参画社会の形成の促進	☐	13 子どもの健全育成	☐	14 情報化社会の発展	☐	15 科学技術の振興	☐	16 経済活動の活性化	☐	17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援	☐	18 消費者の保護	☐	19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援	☐	20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野
☐	1 保健、医療又は福祉の増進																																										
☐	2 社会教育の推進																																										
☐	3 まちづくりの推進																																										
☐	4 観光の振興																																										
☐	5 農業又は水産業の振興																																										
☒	6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興																																										
☐	7 環境の保全																																										
☐	8 災害救援活動																																										
☐	9 地域の安全の確保																																										
☐	10 人権の擁護又は平和の推進																																										
☐	11 国際協力																																										
☐	12 男女共同参画社会の形成の促進																																										
☐	13 子どもの健全育成																																										
☐	14 情報化社会の発展																																										
☐	15 科学技術の振興																																										
☐	16 経済活動の活性化																																										
☐	17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援																																										
☐	18 消費者の保護																																										
☐	19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援																																										
☐	20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野																																										
設立年月日	平成30年10月	会員数	9名（令和6年12月現在）																																								
ホームページ	あり	E-mail	daisuki.ohanashi@gmail.com																																								
会報等の発行	有（回発行）・無																																										

団体の活動目的 団体の活動目的を簡潔明瞭に記載してください。	人形劇サークルや読み聞かせサークルがつながり情報を共有することで、子どもや子育て親子が人形劇やパネルシアターなどを日常的に観ることができる場が広がり、「豊かな子ども文化のあふれるまち」になっていくことを目的とする。 (注) 団体の定款や規約の活動目的に「社会貢献に係る分野の活動（不特定かつ多数のものの利益の増進に寄与することを目的とするものに限る。）」のことが定められていますか。(☒ はい ☐ いいえ)
主な事業内容	・保育園や子育て施設でのパネルシアターなどのボランティア公演 ・おはなしフェスティバルの実施 ・プロの人形劇観劇会の実施 ・子どもの文化を広げていくための啓発活動
これまでの主な活動実績 団体の主たる取組を簡潔に記載してください。 これまでに団体として受けた補助金等があれば記載してください（自由記載）。	・平成30年12月 人形芝居燕屋「肩掛け人形芝居さんまいのおふだ」観劇会（千葉コミュニティ活動助成基金 助成元：パルシステム） ・平成31年6月 第1回いちかわおはなしフェスティバルの実施（千葉コミュニティ活動助成基金 助成元：パルシステム） ・令和元年10月 人形劇団ののはな「ののはなげきじょう」観劇会 ・令和2年11月 人形劇団ののはな「スーパー人形劇&あかずきんちゃん」観劇会 ・令和2年12月 人形劇団ふわふわ「ほっこり☆人形劇」観劇会（広がる企画助成金 助成元：パルシステム） ・令和3年6月 第2回おはなしフェスティバルの実施（市川市市民活動団体事業補助金を受けました） ・令和4年6月 第3回おはなしフェスティバルの実施（市川市市民活動団体事業補助金を受けました） ・令和5年1月 団体名称を変更（旧）「人形劇大好き！市川の会」→「おはなし大好き！市川の会」 ・令和5年5月 第4回おはなしフェスティバルの実施（市川市市民活動団体事業補助金を受けました） ・令和6年8月 第5回おはなしフェスティバルの実施（市川市市民活動団体事業補助金を受けました） ・市内保育園へ読み聞かせとパネルシアターのボランティア公演 ・市内子育て施設へ読み聞かせとパネルシアターのボランティア公演 ・児童発達支援事業所「結」へパネルシアターのボランティア公演
団体の特徴、アピールをしたいこと等	電子ゲームが幼児の世界にも広がっている中、絵本の読み聞かせや人形劇など、人の声や表情で子どもたちに語り掛ける文化をつないでいきたい。またその楽しさを子どもたちや子育て中の親子に伝えていきたいと会が発足しました。

2 申請に係る連絡先

事務所連絡先	
連絡責任者	

市川市市民活動団体事業補助金申請事業計画書

補助対象事業 の名称	第6回いちかわおはなしフェスティバル																																								
補助対象事業が該 当する分野 (該当分野に✓)	<table border="1"> <tr><td>☐</td><td>1 保健、医療又は福祉の増進</td></tr> <tr><td>☒</td><td>2 社会教育の推進</td></tr> <tr><td>☐</td><td>3 まちづくりの推進</td></tr> <tr><td>☐</td><td>4 観光の振興</td></tr> <tr><td>☐</td><td>5 農業又は水産業の振興</td></tr> <tr><td>☒</td><td>6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興</td></tr> <tr><td>☐</td><td>7 環境の保全</td></tr> <tr><td>☐</td><td>8 災害救援活動</td></tr> <tr><td>☐</td><td>9 地域の安全の確保</td></tr> <tr><td>☐</td><td>10 人権の擁護又は平和の推進</td></tr> <tr><td>☐</td><td>11 国際協力</td></tr> <tr><td>☐</td><td>12 男女共同参画社会の形成の促進</td></tr> <tr><td>☒</td><td>13 子どもの健全育成</td></tr> <tr><td>☐</td><td>14 情報化社会の発展</td></tr> <tr><td>☐</td><td>15 科学技術の振興</td></tr> <tr><td>☐</td><td>16 経済活動の活性化</td></tr> <tr><td>☐</td><td>17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援</td></tr> <tr><td>☐</td><td>18 消費者の保護</td></tr> <tr><td>☐</td><td>19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援</td></tr> <tr><td>☐</td><td>20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野</td></tr> </table>	☐	1 保健、医療又は福祉の増進	☒	2 社会教育の推進	☐	3 まちづくりの推進	☐	4 観光の振興	☐	5 農業又は水産業の振興	☒	6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興	☐	7 環境の保全	☐	8 災害救援活動	☐	9 地域の安全の確保	☐	10 人権の擁護又は平和の推進	☐	11 国際協力	☐	12 男女共同参画社会の形成の促進	☒	13 子どもの健全育成	☐	14 情報化社会の発展	☐	15 科学技術の振興	☐	16 経済活動の活性化	☐	17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援	☐	18 消費者の保護	☐	19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援	☐	20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野
☐	1 保健、医療又は福祉の増進																																								
☒	2 社会教育の推進																																								
☐	3 まちづくりの推進																																								
☐	4 観光の振興																																								
☐	5 農業又は水産業の振興																																								
☒	6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興																																								
☐	7 環境の保全																																								
☐	8 災害救援活動																																								
☐	9 地域の安全の確保																																								
☐	10 人権の擁護又は平和の推進																																								
☐	11 国際協力																																								
☐	12 男女共同参画社会の形成の促進																																								
☒	13 子どもの健全育成																																								
☐	14 情報化社会の発展																																								
☐	15 科学技術の振興																																								
☐	16 経済活動の活性化																																								
☐	17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援																																								
☐	18 消費者の保護																																								
☐	19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援																																								
☐	20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野																																								
解決したい地域課 題は何ですか	・お話会や民話の会、読み聞かせなどの活動が続けている人は多いものの、それらの人たちの横のつながりがほとんどない。 ・地域で活動しているお話会や人形劇サークルなどは、高齢化がすすんでいる。子どもの文化の担い手を育てていきたい。 ・人形劇や読み聞かせの楽しさを知らない親子が増えている。常時、スマホ等の動画、デジタルコンテンツには触れているが、リアルな場で行われる人形劇等に出会えていない親子が多い。																																								
地域課題により困 っている人は誰で すか	・市内の子どもと子育て中の親子																																								
事業を行う目的は 何ですか	・子どもと子育て中の親子が、目の前で演じられる人形劇やパネルシアター、語りどに出会うことで、心が躍る体験をし、豊かな心の成長を育む。 ・市内をはじめ近隣で人形劇や読み聞かせ等の活動をする人たちがお互いの作品を観合うことで、演じ手同士の交流と研鑽の機会となる。 ・プロ人形劇を生で観覧することで観客も創造者も感動や学びを得られる。 ・市内のお話会や人形劇サークルで活動したいと思う若い世代が増える。																																								

事業の実施方法 (該当するものに○、 例示以外は具体的に記 載)		講演会 セミナー 講座 研修会 ワークショップ 交流会 大会開催 発表会 コンサート 訓練・養成 体験学習 <u>フェスティバル</u> 保全活動 その他：
事業の主体 (該当するものに○)		<u>当該団体</u> / 市の他課 / 他の団体 / その他 () 上記に関する補足
改善状況		審査会からの指摘事項 (以前に指摘があった場合は改善策を必ず記入すること) 指摘 <u>なし</u> / 指摘 あり 改善策
事業 内 容	事業の <u>対象</u> <u>者は誰</u> で す か	市川市民 (参加想定人数 午前 300 人、午後 300 人)
	事業はいつ 行いますか	令和 7 年 4 月 20 日 (日)
	事業はどこ で行いま す か	全日警ホール(全館使用)
	事業をどの ように行 いますか (事業の内 容を具体的 に記載して ください。)	・市川市や近隣で活動している人形劇サークル、朗読劇サークル、読み聞かせなどの活動をしている団体や個人を招集し、全日警ホールの会議室やホールにて上演してもらう。 ・出演予定団体 (アマチュア) 人形劇団、朗読劇団、パネルシアターサークル、読み聞かせサークルなど約 26 団体 (プロ) 人形劇団 1 団体 ・内容 全日警ホールの各会議室やホールで舞台劇や人形劇などを上演。参加した子どもや親子は、好きな作品を選び観ることができる。 プロ (人形劇団ひとみ座) の公演のみ、別料金で事前予約制とする。 ・事前の取組 参加希望の団体を募り、フェスティバル当日に上演する作品の企画書を提出してもらう。対象年齢や上演時間等を加味し、当日のスケジュールを計画しフェスティバル全体のプログラムを作る。また、会場別の看板も作る。 ・当日について 当日受付や進行、会場整理などを担当する<u>ボランティアを募り</u>、当日参加の子どもや親子を受け入れる体制を作る。 参加者は入れ替え制とし、一度に入る人数の制限を行う。

		混雑緩和のため、午前プログラム約 2 時間(10:30~12:30)を 0 才児~幼児向け、午後プログラム約 3 時間半(13:30~16:30)を幼児~小学校児童向けとおおまかに分け、入場者全体の入れ替えをする。 ・プロ人形劇は予約名簿で入場管理(別料金)。当日空席があれば当日も受付ける。	
	外部講師等への依頼はありますか	プロ人形劇団ひとみ座の公演を依頼 「りすおとかめきち」「ヒポくんのさんぽ」出演者 XXXXXXXXXX ※ XXXXXXXXXX は人形劇団ひとみ座の代表。人形遣いとして長年にわたり現役で活躍されており、その名人芸は定評がある。技術だけでなく表現者としても学ぶところが多いと考え、依頼した。 なし / あり (参加する市民の人数 午前 300 人、午後 300 人)	
準備準備スケジュール(別紙添付可)	(時期) 25 年 1 月 25 年 1 月 2 月 3 月~4 月	(やること) ・おはなしフェスティバル実行委員会開催 ・参加団体へお知らせと呼びかけを行う ・参加団体の企画書を集める ・参加団体の会場割、時間割を作成する ・市川市教育委員会へ後援申請を行う ・フェスティバルチラシの作成 ・告知・PR 活動(フリーペーパーや SNS、公式 LINE などでの宣伝)を始める ・当日のプログラムを作る 印刷発注は 4 月上旬 ・入場証(リストバンド)作成、発注は 4 月上旬 ・参加申込受付開始 3/20、申し込み人数を把握する ・当日の進行や会場係等の役割を決める ・参加団体への説明を行う ・実行委員会を開催、各担当の進捗の確認 ・ボランティアさんへの説明会等を行う(4/9 zoom 予定) ・会場の飾りつけ・看板などを準備、作成する。 ・フェスティバル当日	(担当人数) 3 人 3 人 3 人 3 人 2 人 1 人 2 人 2 人 1 人 2 人 3 人 2 人 9 人 3 人 5 人
	4 月 9 日 4 月 20 日	9 時準備開始~17 時終了予定	
広報の計画及び方法		※ 広く市民の参加を呼び掛けるための具体的な広報の計画及び方法を記載してください。 1 広報の計画(別紙添付可) 1 月中旬・チラシを作製する 2 月上旬・地域新聞や市川新聞に掲載を依頼する ・チラシを公民館、近隣の保育園や幼稚園、小学校、子育て支援施設へ配布する ・SNS 等を使って告知する 2 広報の方法 ☒ インターネットを活用した情報発信 (ボランティア・NPO Web、ホームページ、Facebook、ツイッター等) ☒ フリーペーパーへの掲載 広報いちかわ(市民の広場)に掲載 ☒ 公民館等の公共施設へのポスターの掲示、チラシの配布等 ☒ その他 (子育てサークル等へチラシを配布する)	

様式第4号（第5条関係）

市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支予算書

1 【収 入】

(単位：円)

項 目	金 額	説 明（積算等）
事業収入	336,000	参加費：AM(0才～幼児対象) 300円×300人=90,000円 PM(幼児～大人対象) 500円×300人=150,000円 プロ公演観劇料：AM300円×120人=36000円 PM500円×120人=60000円
補助金収入	150,000	市川市市民活動団体事業補助金
その他 (協力金等)	30,000	出演者からのカンパ等 300円×100人
会費充当	20,700	団体の本会計より充当
合 計	536,700	

2 【支 出】

(単位：円)

項 目	金 額	うち補助対象金額	説 明（積算等）
報償費	240,000	140,000	出演者謝金180,000円(交通費込み)ひとみ座15万円(補助対象額は5万円)・遠方団体謝金(パネルジャム・手風琴・わたぐも)各1万円×3=3万円 会場装飾謝金10,000円 チラシ、プログラム、報告書、リストバンド作成謝金50,000円
交通費	5,000	5,000	スタッフ駐車場 パーキング利用料金5000円
消耗品費	100,000	100,000	資料等用紙代(A4白用紙、カラー用紙、色画用紙等10,000円)、プリンターインク代32,000円、 マーカー・ボスカ類20,000円、パネルシアター材料6,000円、スチレンボード、テープ、接着剤等文具類18,000円、会場飾り付け材料8,000円、会場用消毒用品・靴袋等消耗品6,000円
印刷製本費	50,000	30,000	折りパンフレット作成代(800枚) 25000円、写真報告書2,000円、コピー代3,000円 ※チラシ印刷代(10,000枚) 20,000円→期間外のため補助対象外
通信運搬費	10,000	10,000	資料郵送料
保険料	19,600	19,600	イベント保険28円×700人 (入場者600人・スタッフ100人)
使用料 及び賃借料	39,000		全日警ホール借料 減免額
原材料費	23,100	23,100	参加者リストバンド代金概算 33円×700個
その他雑費	50,000		公式LINE契約料、実行委員会経費、事前打ち合わせ経費、当日出演者・ボランティア関連経費
合 計	536,700	327,700	

備考

- 補助金の交付対象となる事業に要する経費を記載してください。
- 市川市市民活動団体補助決定事業実績報告書(様式第11号)を提出する際、市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支決算書(様式第12号)とともに領収書を添付する必要があります。

消耗品費 内訳（概算）

	単価目安	予定個数	個別計	小計
A4白	500	4	2000	
A4カラー	700	7	5000	
色画用紙	300	10	3000	
用紙代計				10000
プリンターインクス波	8000	1	8000	
プリンターインク加形	7200	1	7200	
プリンターインク有村	8800	1	8800	
プリンターインク福島	8000	1	8000	
インク代計				32000
油性マーカー	1200	4	4800	
水性マーカー	1200	4	4800	
ポスカ	1200	4	4800	
絵の具類	1400	4	5600	
マーカー・ポスカ類計				20000
パネル用不織布など			6000	
パネルシアター材料計				6000
スチレンボード・カラー工作用紙	500	10	5000	
布テープ・マスキングテープ	200~500	15	4000	
養生テープ	400	5	2000	
接着剤・のり等	100~500	5	1000	
包装紙 500枚入り	1.2	500	6000	
				18000
会場壁面装飾材料（大下氏）				8000
除菌ティッシュ・塩素消毒液等			4000	
会場用靴袋・ゴミ袋			2000	
消毒用品ほか消耗品				6000
				100000

(その他市長が必要と認める書類)

令和6年度の事業報告

団体名称 おはなし大好き！市川の会

1. 事業の成果

第5回「いちかわおはなしフェスティバル」では市川市内のほかに、千葉県内で活動しているアマチュア人形劇団や語りの会、保育士を目指す学生グループなどの出演のもと、多くの親子に人形劇やおはなしの楽しさに触れてもらうことができた。また、プロ公演はアコーディオンと語りなど、子どもから大人まで優れた子どもの文化に出会う機会を提供することができた。市内の保育園や子育て施設への定期的なパネルシアターなどのボランティア公演は、毎回子どもたちの歓声に迎えられ、幼児や発達障がい児の豊かな成長に貢献することができた。森の図書館、八幡回遊展、木更津子どもまつりなど、市川市内にとどまらない文化活動にも参加、輪を広げることができた。

2. 事業の実施に関する事項

(1)社会貢献活動にかかる事業 (市民(会員以外)の参加がある事業)

事業名	具体的な事業内容	実施日時	実施場所	従事者の延べ人数	受益対象者の範囲及び延べ人数 (うち市民の数)	事業費の金額 (円)
保育園や子育て施設へのボランティア事業	そらまめ保育園への読み聞かせ、パネルシアター公演	4/18 6/20 8/29 10/17	そらまめ保育園	11人	250人 (250人)	0
	児童発達支援事業所「結」へパネルシアター公演	毎月1回 第2月曜日 夏祭り 8/24	児童発達支援事業所「結」	24人	160人 (160人)	0
小規模保育園でのパネルシアター公演	パネルシアター公演	月1回	保育園エンゼルハウス 市川大野園	12人	150人 (150人)	0
おはなしフェスティバル事業	第4回いちかわおはなしフェスティバル	5/21	全日警ホール	85人	608人 (580人)	429,787
森の図書館への協力	絵本読み聞かせ・紙芝居	8/5	市川大町わんぱくの森	2人	20人 (20人)	0
八幡回遊展	ぼれぼれ座	9/29	全日警ホール	4人	192人 (192人)	0
木更津こどもまつり協力	ボランティアスタッフ派遣	11/16	木更津市	10人	700人 (10人)	0
ビジターセンター子育て支援 協力	人形劇 ふわふわ公演	2024年10/17	ビジターセンター	5人	80人 (80人)	0
学童保育・こども教室へのボランティア事業	ぼれぼれ座公演	1/17 6/27 7/23 8/6 8/20 8/21	市川小学童・宮田小学童・大洲小学童・宮田小こども教室	12人	240人 (240人)	0
ISG 国府台スポーツセンターイベント事業	ISG 国府台ファミリーフェスタ ぼれぼれ座公演	2/10	ISG 国府台	4	160人 (160人)	0
次年度繰越金						

小計	169 人(a)	2560 人 (b) (1842 人)	429,787 (c)
----	-------------	------------------------	-------------

(2) 会員のためだけに行う事業 (市民 (会員以外) の参加がない事業)

事業名	具体的な事業内容	実施日時	実施場所	従事者の延べ人数	受益対象者の範囲及び延べ人数 (うち市民の数)	事業費の金額 (円)
						0
小計				0 人 (d)	0 人 (0 人) (e)	0 (f)

合計	(a)+(d)=(g) 169 人	(b)+(e)=(h) 2560 人	(c)+(f)=(i) 429,787
----	----------------------	-----------------------	------------------------

全活動に占める社会貢献活動の割合 ※ 小数点以下は四捨五入してください。	(a)/(g)	(b)/(h)	(c)/(i)
	100%	100%	100%

(その他市長が必要と認める書類)

団体要件・事業要件に関する宣誓書

◆確認事項

団体要件	以下、該当する項目に☒チェックをしてください。 ☒ 営利を目的としていない ☒ 宗教の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を教化育成することを主たる目的とした活動を行っていない。 ☒ 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを主たる目的とした活動を行っていない ☒ 特定の公職（公職選挙法第3条に規定する公職）の候補者若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対することを目的とした活動を行っていない ☒ 法令、条例等に違反する活動をしていない ☒ 公の秩序又は善良の風俗を害する活動をしていない ☒ 申請書の提出にかかる年度から起算して5年以内に、偽りその他不正な手段により補助金の交付決定を受けたことにより、当該決定の全部又は一部を取り消されていない ☒ 団体又は団体役員等が暴力団等に該当していない ☒ その他、市民活動団体としてふさわしくない行動を行っていない
事業要件	以下、該当する項目に☒チェックをしてください。 ☒ 原則として市内において実施する ☒ 営利を目的としていない ☒ 参加者の50%以上は市川市民を予定している ☒ 当該市民活動団体の構成員のみを対象としていない ☒ 宗教の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を教化育成することを目的としていない ☒ 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを目的としていない ☒ 特定の公職の候補者若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対することを目的としていない ☒ 補助金の交付予定の年度に、申請事業について、市川市から補助金又は委託等を受けていない

当団体や申請事業は、団体要件・事業要件に該当するとともに、申請書等の記載事項は上記のとおり事実と相違ありません。また、暴力団等に該当の有無について、市川市が警察署に照会すること、及び条例8条6項に基づき、補助決定事業の内容を公開することに同意します。

令和7年1月10日

団体名 おはなし大好き！市川の会

代表者名



市川市市民活動団体事業補助金交付申請書

2024年12月20日

市川市長

団 体 名：実践人市川読書会

代 表 者 名：

所 在 地：

市川市市民活動団体事業補助金の交付を受けたいので、下記のとおり申請します。

記

- 1 補助対象事業の名称：第2回 実践人市川読書会研修会 （講演会&上映会）
二宮金次郎に学ぶ（その二）
- 2 補助対象事業の概要：
（目的）：森信三先生（明治29年～平成4年）は、教育者・哲学者であり、国民の師父として
仰ぎ尊敬されている。その森教学を、講演会及び上映会を通じて市民に広く普及
する。
（内容）：森信三先生は、二宮金次郎の生き方を賞賛している。
第一部講演会では、映画製作を通じて監督が感じたことを学ぶ。々の生き方を学ぶ。
第二部上映会では、映像を通じて、金次郎の生き様を印象深く学ぶ。
（効果）：斯かる生涯教育は、1回の講演会や上映会の短期間で目に見えて効果の現れるもの
ではない。しかしながら、この種教育を継続していると中江藤樹の村のように
「市民の生き様」が変わってくるものと確信している。同講演会や上映会を通じて
社会の一隅を照らし、徐々に世の中が変革することを期待している。
- 3 申請に係る補助対象事業の申請回数
（該当する回数に○を付けてください。） 1回 / 2回 / 3回 / 4回以上
- 4 補助対象事業費総額 380,000 円
- 5 補助対象経費総額 260,000 円
- 6 交付申請額 130,000 円
- 7 添付書類
 - (1) 市川市市民活動団体事業補助金団体概要調書（様式第2号）
 - (2) 市川市市民活動団体事業補助金申請事業計画書（様式第3号）
 - (3) 市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支予算書（様式第4号）
 - (4) 規約、会則、定款等の写し
 - (5) その他市長が必要と認める書類



1 団体の概要

団 体 名	実践人市川読書会		
代 表 者 氏 名			
主たる事務所の所在地			
その他事務所の所在地			
規約等に記載される活動の分野 主分野1つに◎ その他分野に○	☐ 1 保健、医療又は福祉の増進 ☒ 2 社会教育の推進 ☐ 3 まちづくりの推進 ☐ 4 観光の振興 ☐ 5 農業又は水産業の振興 ☐ 6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興 ☐ 7 環境の保全 ☐ 8 災害救援活動 ☐ 9 地域の安全の確保 ☐ 10 人権の擁護又は平和の推進 ☐ 11 国際協力 ☐ 12 男女共同参画社会の形成の促進 ☐ 13 子どもの健全育成 ☐ 14 情報化社会の発展 ☐ 15 科学技術の振興 ☐ 16 経済活動の活性化 ☐ 17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援 ☐ 18 消費者の保護 ☐ 19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援 ☐ 20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野		
設 立 年 月 日	2017 年 10 月	会 員 数	9 名（2024 年 4 月現在）
ホームページ	あり	E - m a i l	unotom@fine.ocn.ne.jp
会 報 等 の 発 行	有 （ 回 発行 ） ・ ☒ 無		
団体の活動目的	森信三先生（森教学）を学び、実践し、それを市民に啓蒙・普及活動を行う。		
団体の活動目的を簡潔明瞭に記載してください。	（注） 団体の定款や規約の活動目的に「社会貢献に係る分野の活動（不特定かつ多数のものの利益の増進に寄与することを目的とするものに限る。）」のことが定められていますか。（ ☒ はい ・ いいえ ）		

主 な 事 業 内 容	(1) 毎月第3土曜日に読書会を開催する。テキストは、森信三先生著作「修身教授録」を使用する。 (2) 毎年1回講演会を開催する。 (3) DVD「二宮金次郎」の上映会を数か月ごとに実施する。
こ れ ま で の 主 な 活 動 実 績 団体の主たる取組を簡潔に記載してください。 これまでに団体として受けた補助金等があれば記載してください(自由記載)。	(活動実績) (1) 毎月の読書会：2017年；5回、26名、2018年；9回、64名、2020年；8回・50名、2021年：12回・60名、2022年：11回・94名、2023年：12回・74名 (2) 講演会：①2018年12月、講師・[REDACTED] 参加者・34名 ②2024年4月、講師・[REDACTED] 映画「二宮金次郎」上映会、参加者・」102名 (3) DVD「二宮金次郎」上映会：2023年度：7回実施、参加者・84名 (補助金受領：) 2023年度、114,410円受領しました。
団体の特徴、アピールをしたいこと等	(1) 一人で読書し学びを継続することは困難であるが、日時を決め仲間と一緒にあれば、学び続けることは容易い。 (2) 読書後、意見交換することで各自の異なった意見を聴取でき、ヒントを得ることが出来る。

2 申請に係る連絡先

事務所連絡先	[REDACTED]
連絡責任者	
E - m a i l	
連絡手段の優先度	

3 役員名簿（別紙添付可）

役 職	役 員 氏 名	事業における役割	住 所
[REDACTED]			

市川市市民活動団体事業補助金申請事業計画書

補助対象事業 の名称	第2回 実践人市川読書会研修会（講演会&上映会） 二宮金次郎に学ぶ（その二）																																								
補助対象事業が該 当する分野 （該当分野に✓）	<table border="1"> <tr><td>☐</td><td>1 保健、医療又は福祉の増進</td></tr> <tr><td>☒</td><td>2 社会教育の推進</td></tr> <tr><td>☐</td><td>3 まちづくりの推進</td></tr> <tr><td>☐</td><td>4 観光の振興</td></tr> <tr><td>☐</td><td>5 農業又は水産業の振興</td></tr> <tr><td>☒</td><td>6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興</td></tr> <tr><td>☐</td><td>7 環境の保全</td></tr> <tr><td>☐</td><td>8 災害救援活動</td></tr> <tr><td>☐</td><td>9 地域の安全の確保</td></tr> <tr><td>☐</td><td>10 人権の擁護又は平和の推進</td></tr> <tr><td>☐</td><td>11 国際協力</td></tr> <tr><td>☐</td><td>12 男女共同参画社会の形成の促進</td></tr> <tr><td>☐</td><td>13 子どもの健全育成</td></tr> <tr><td>☐</td><td>14 情報化社会の発展</td></tr> <tr><td>☐</td><td>15 科学技術の振興</td></tr> <tr><td>☐</td><td>16 経済活動の活性化</td></tr> <tr><td>☐</td><td>17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援</td></tr> <tr><td>☐</td><td>18 消費者の保護</td></tr> <tr><td>☐</td><td>19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援</td></tr> <tr><td>☐</td><td>20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野</td></tr> </table>	☐	1 保健、医療又は福祉の増進	☒	2 社会教育の推進	☐	3 まちづくりの推進	☐	4 観光の振興	☐	5 農業又は水産業の振興	☒	6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興	☐	7 環境の保全	☐	8 災害救援活動	☐	9 地域の安全の確保	☐	10 人権の擁護又は平和の推進	☐	11 国際協力	☐	12 男女共同参画社会の形成の促進	☐	13 子どもの健全育成	☐	14 情報化社会の発展	☐	15 科学技術の振興	☐	16 経済活動の活性化	☐	17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援	☐	18 消費者の保護	☐	19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援	☐	20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野
☐	1 保健、医療又は福祉の増進																																								
☒	2 社会教育の推進																																								
☐	3 まちづくりの推進																																								
☐	4 観光の振興																																								
☐	5 農業又は水産業の振興																																								
☒	6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興																																								
☐	7 環境の保全																																								
☐	8 災害救援活動																																								
☐	9 地域の安全の確保																																								
☐	10 人権の擁護又は平和の推進																																								
☐	11 国際協力																																								
☐	12 男女共同参画社会の形成の促進																																								
☐	13 子どもの健全育成																																								
☐	14 情報化社会の発展																																								
☐	15 科学技術の振興																																								
☐	16 経済活動の活性化																																								
☐	17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援																																								
☐	18 消費者の保護																																								
☐	19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援																																								
☐	20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野																																								
解決したい地域課 題は何ですか	講演会、上映会を通じて偉人伝を学ぶことで、自分中心の考え方を捨て、本来の日本人の在り方を学び身に付け、実践すること。																																								
地域課題により困 っている人は誰で すか	人生の指針及び人生観が確立出来ておらず、それらを求めている人。																																								
事業を行う目的は 何ですか	日本人としての知性、教養及び品格の向上を目だす。																																								
事業の実施方法 （該当するものに○、例 示以外は具体的に記載）	<table border="1"> <tr> <td>☒ 講演会</td> <td>☐ セミナー</td> <td>☐ 講座</td> <td>☐ 研修会</td> <td>☐ ワークショップ</td> <td>☐ 交流会</td> </tr> <tr> <td>☐ 大会開催</td> <td>☐ 発表会</td> <td>☐ コンサート</td> <td>☐ 訓練・養成</td> <td>☐ 体験学習</td> <td></td> </tr> <tr> <td>☐ フェスティバル</td> <td>☐ 保全活動</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> その他： ☒ 映画の上映	☒ 講演会	☐ セミナー	☐ 講座	☐ 研修会	☐ ワークショップ	☐ 交流会	☐ 大会開催	☐ 発表会	☐ コンサート	☐ 訓練・養成	☐ 体験学習		☐ フェスティバル	☐ 保全活動																										
☒ 講演会	☐ セミナー	☐ 講座	☐ 研修会	☐ ワークショップ	☐ 交流会																																				
☐ 大会開催	☐ 発表会	☐ コンサート	☐ 訓練・養成	☐ 体験学習																																					
☐ フェスティバル	☐ 保全活動																																								
事業の主体 （該当するものに○）	☒ 当該団体 / 市の他課 / 他の団体 / その他（ ） 上記に関する補足																																								

改善状況		審査会からの指摘事項（以前に指摘があった場合は改善策を必ず記入すること）	
		指摘なし ／ 指摘あり	改善策
事業内容	事業の <u>対象者</u> は誰ですか	市川及び近隣の市民（学生及び一般人） (参加想定人数 150 人)	
	事業はいつ行いますか	2025 年 4 月 26 日（土）	
	事業は <u>どこで</u> 行いますか	全日警ホール（市川市八幡市民会館）	
	事業を <u>どのよう</u> に行いますか (事業の内容を具体的に記載してください。)	第一部：講演会 講師・XXXXXXXXXX 様を招聘し、「映画二宮金次郎」を制作して思うことと題して講演をして頂く。 参加者には、レジメを配布し、講演の理解度を深める。 第二部：上映会 「二宮金次郎」の映画を上映して、その中の感動シーンを通じて、より深く金次郎の生き様を学ぶ。	
	外部講師等への依頼はありますか	なし / ☒ あり (参加する市民の人数 100 人)	

	(時期)	(やること)	(担当人数)
準備スケジュール (別紙添付可)	2024 年 10 月	会場の確保 出講講師の選任・確認	1 人 1 人
	11 月	後援、共催団体からの了解取り付け チラシ原稿打合せ	1 人 3 人
	12 月	チラシ印刷手配 (6, 000 枚) チラシ配布の開始	1 人 5 人
	2025 年 1 月から	参加者申込受付	1 人
	4 月	会場打合せ 配布資料の編集及び印刷	3 人 5 人
広報の計画 及び方法	※ 広く市民の参加を呼び掛けるための具体的な広報の計画及び方法を記載してください。 1 広報の計画 (別紙添付可) 共催、後援団体にチラシの配布及び参加呼びかけを要請する。 2 広報の方法 ☐ インターネットを活用した情報発信 (ボランティア・NPOWeb ホームページ) Facebook、ツイッター等 ☐ フリーペーパーへの掲載 ☐ 広報いちかわ (市民の広場) に掲載 ☐ 公民館等の公共施設へのポスターの掲示、チラシの配布等 その他 ()		

様式第4号（第5条関係）

市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支予算書

1 【収 入】

（単位：円）

項 目	金 額	説 明（積算等）
事業収入	225,000	参加料1,500円X150人
寄附金収入		
補助金収入	130,000	市川市市民活動団体事業補助金
その他 （助成金等）		
会費充当	25,000	団体の本会計より充当
合 計	380,000	

2 【支 出】

（単位：円）

項 目	金 額	うち補助対象金額	説 明（積算等）
報償費	110,000	60,000	講師・監督：100,000円、司会10,000円
交通費			
消耗品費	30,000	30,000	用紙、封筒・10,000円、雑費・10,000円、テープ等・10,000円
印刷製本費	30,000	30,000	チラシ・6,000枚印刷・レジメ印刷
通信運搬費	30,000	30,000	チラシ送料（宅配、郵送）
使用料	110,000	110,000	フィルム上映使用料
会場費	20,000	0	全日警ホール（半額免除）
HP制作費	10,000	0	
打合せ飲食	40,000	0	
合 計	380,000	260,000	

備考

- 1 補助金の交付対象となる事業に要する経費を記載してください。
- 2 市川市市民活動団体補助決定事業実績報告書（様式第11号）を提出する際、市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支決算書（様式第12号）とともに領収書を添付する必要があります。

(その他市長が必要と認める書類)
令和4年(2023年)度の事業報告
団体名称：実践人市川読書会
1. 事業の成果

- (1) 月例読書会開催(2023年4月～2024年3月)：12回、参加者延べ・74名
(2) DVD「二宮金次郎」の上映会実施(2023年4月～2024年3月)：7回・参加者・84名

2. 事業の実施に関する事項

(1) 社会貢献活動にかかる事業 (市民(会員以外)の参加がある事業)

事業名	具体的な事業内容	実施日時	実施場所	従事者の延べ人数	受益対象者の範囲及び延べ人数 (うち市民の数)	事業費の金額 (円)
講演会&上映会	講師 映画「二宮金次郎」	2024年4月20日	全日警ホール	10人	102人 60人	267,800
				人	人 (人)	
小計				10人 (a)	102人(b) (60人)	267,800(c)

事業名	具体的な事業内容	実施日時	実施場所	従事者の延べ人数	受益対象者の範囲及び延べ人数 (うち市民の数)	事業費の金額 (円)
月例読書会	「修身教授録」&「一日一語」の輪読と意見交換	毎月第3土曜日午前10時～12時	NPO会議室	11人	74人 (44人)	5,853
				人	人 (人)	
				人	人 (人)	
				人	人 (人)	
小計				11人 (d)	74人(e) (44人)	5,853(f)
合計				(a)+(d)=(g) 21	(b)+(e)=(h) 176	(c)+(f)=(i) 273,653

全活動に占める社会貢献活動の割合	(a)/(g)	(b)/(h)	(c)/(i)
※ 小数点以下は四捨五入してください。	48%	58%	98%

(その他市長が必要と認める書類)

団体要件・事業要件に関する宣誓書

◆確認事項

団体要件	以下、該当する項目に ☒ チェックをしてください。
	☒ 営利を目的としていない ☒ 宗教の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を教化育成することを主たる目的とした活動を行っていない。 ☒ 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを主たる目的とした活動を行っていない ☒ 特定の公職（公職選挙法第3条に規定する公職）の候補者若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対することを目的とした活動を行っていない ☒ 法令、条例等に違反する活動をしていない ☒ 公の秩序又は善良の風俗を害する活動をしていない ☒ 申請書の提出にかかる年度から起算して5年以内に、偽りその他不正な手段により補助金の交付決定を受けたことにより、当該決定の全部又は一部を取り消されていない ☒ 団体又は団体役員等が暴力団等に該当していない ☒ その他、市民活動団体としてふさわしくない行動を行っていない
事業要件	以下、該当する項目に ☒ チェックをしてください。
	☒ 原則として市内において実施する ☒ 営利を目的としていない ☒ 参加者の50%以上は市川市民を予定している ☒ 当該市民活動団体の構成員のみを対象としていない ☒ 宗教の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を教化育成することを目的としていない ☒ 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを目的としていない ☒ 特定の公職の候補者若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対することを目的としていない ☒ 補助金の交付予定の年度に、申請事業について、市川市から補助金又は委託等を受けていない

当団体や申請事業は、団体要件・事業要件に該当するとともに、申請書等の記載事項は上記のとおり事実と相違ありません。また、暴力団等に該当の有無について、市川市が警察署に照会すること、及び条例8条6項に基づき、補助決定事業の内容を公開することに同意します。

2024年12月20日

団体名：実践人市川読書会

代表者名

(自署又は押印)

市川市市民活動団体事業補助金交付申請書

R7 年 1 月 7 日

市川市長

団 体 名 市川わんぱく広場実行委員会

代 表 者 名

所 在 地

市川市市民活動団体事業補助金の交付を受けたいので、下記のとおり申請します。

記

1 補助対象事業の名称

一日プレーパーク「わんぱく広場」

2 補助対象事業の概要

（補助対象事業の目的、内容及び効果、解決される課題等が分かるように記載してください。
別紙添付可。）

子どもの成長には体験、その中でも自分の意志で工夫したり、こども同士あるいは地域の大人と交流したりできる場が欠かせません。地域の公園を会場として誰でも自由に参加できる場を提供することで、地域の子どもたちが自由な遊び体験をすることができます。地域の大人にとってもプレーパークを実際に知ること、子どもの遊び環境に目を向けるきっかけとなります。

また、地域の大人と子どもが遊びを通して知り合いになることで、子どもたちを見守る目が増えることも期待できます。

3 申請に係る補助対象事業の申請回数

（該当する回数に○を付けてください。） 1回 / 2回 / 3回 / 4回以上

4 補助対象事業費総額 356,000 円

5 補助対象経費総額 264,000 円

6 交付申請額 132,000 円

7 添付書類

- (1) 市川市市民活動団体事業補助金団体概要調書（様式第2号）
- (2) 市川市市民活動団体事業補助金申請事業計画書（様式第3号）
- (3) 市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支予算書（様式第4号）
- (4) 規約、会則、定款等の写し
- (5) その他市長が必要と認める書類



1 団体の概要

団 体 名	市川わんぱく広場実行委員会																																										
代 表 者 氏 名																																											
主たる事務所の 所 在 地																																											
その他事務所の 所 在 地																																											
規約等に記載さ れる活動の分野 主分野1つに◎ その他分野に○	<table><tr><td>☐</td><td>1 保健、医療又は福祉の増進</td></tr><tr><td>☐</td><td>2 社会教育の推進</td></tr><tr><td>☐</td><td>3 まちづくりの推進</td></tr><tr><td>☐</td><td>4 観光の振興</td></tr><tr><td>☐</td><td>5 農業又は水産業の振興</td></tr><tr><td>☐</td><td>6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興</td></tr><tr><td>☐</td><td>7 環境の保全</td></tr><tr><td>☐</td><td>8 災害救援活動</td></tr><tr><td>☐</td><td>9 地域の安全の確保</td></tr><tr><td>☐</td><td>10 人権の擁護又は平和の推進</td></tr><tr><td>☐</td><td>11 国際協力</td></tr><tr><td>☐</td><td>12 男女共同参画社会の形成の促進</td></tr><tr><td>☒</td><td>13 子どもの健全育成</td></tr><tr><td>☐</td><td>14 情報化社会の発展</td></tr><tr><td>☐</td><td>15 科学技術の振興</td></tr><tr><td>☐</td><td>16 経済活動の活性化</td></tr><tr><td>☐</td><td>17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援</td></tr><tr><td>☐</td><td>18 消費者の保護</td></tr><tr><td>☐</td><td>19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援</td></tr><tr><td>☐</td><td>20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野</td></tr></table>			☐	1 保健、医療又は福祉の増進	☐	2 社会教育の推進	☐	3 まちづくりの推進	☐	4 観光の振興	☐	5 農業又は水産業の振興	☐	6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興	☐	7 環境の保全	☐	8 災害救援活動	☐	9 地域の安全の確保	☐	10 人権の擁護又は平和の推進	☐	11 国際協力	☐	12 男女共同参画社会の形成の促進	☒	13 子どもの健全育成	☐	14 情報化社会の発展	☐	15 科学技術の振興	☐	16 経済活動の活性化	☐	17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援	☐	18 消費者の保護	☐	19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援	☐	20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野
☐	1 保健、医療又は福祉の増進																																										
☐	2 社会教育の推進																																										
☐	3 まちづくりの推進																																										
☐	4 観光の振興																																										
☐	5 農業又は水産業の振興																																										
☐	6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興																																										
☐	7 環境の保全																																										
☐	8 災害救援活動																																										
☐	9 地域の安全の確保																																										
☐	10 人権の擁護又は平和の推進																																										
☐	11 国際協力																																										
☐	12 男女共同参画社会の形成の促進																																										
☒	13 子どもの健全育成																																										
☐	14 情報化社会の発展																																										
☐	15 科学技術の振興																																										
☐	16 経済活動の活性化																																										
☐	17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援																																										
☐	18 消費者の保護																																										
☐	19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援																																										
☐	20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野																																										
設 立 年 月 日	2020 年 4 月 1 日	会 員 数	21 名（ 2024 年 12 月現在）																																								
ホ ー ム ペ ー ジ		E - m a i l	Wanpakuasobi@gmail.com																																								
会 報 等 の 発 行	有 （ 回 発行 ） ・ ☐ 無																																										
団体の活動目的 団体の活動目的 を簡潔明瞭に記 載してください。	プレーパーク事業を行うことにより子どもたちが安心して人と関われる居場所をもち、地域の中で自己肯定感を高めながら成長すること (注) 団体の定款や規約の活動目的に「社会貢献に係る分野の活動（不特定かつ多数のものの利益の増進に寄与することを目的とするものに限る。）」のことが定められていますか。（ ☐ はい ・ ☐ いいえ ）																																										

主 な 事 業 内 容	プレーパーク「わんぱく広場」の実施 市民にプレーパーク、子どもの遊びへの理解を深めるための啓発
こ れ ま で の 主 な 活 動 実 績	2020 年度より プレーパーク「わんぱく広場」を毎年年間 3 回から 4 回実施 会場として市内 3 ヶ所の公園を利用 (行徳南部公園、東海面公園、駅前公園) 主な参加者は会場近隣の幼児～小学生とその保護者 継続して実施していることで、中学生以上のボランティアが参加
団体の主たる取組を簡潔に記載してください。 これまでに団体として受けた補助金等があれば記載してください (自由記載)。	助成金実績 2021 年度・2023 年度パルシステム千葉コミュニティ活動助成基金より 2021 年度よりイオン幸せの黄色いレシートキャンペーン イオン南行徳店応援登録団体
団体の特徴、アピールをしたいこと等	子どもたちが遊びの中で得られるものは多く、成長に欠かせないものです。プレーパークを通してそのことを多くの保護者、地域の大人に伝え、子どもが子どもらしく過ごせる遊び環境を地域に広げていきたいと活動をしています。「こども真ん中社会」の実現のためにもあたたかい目を増やしていきたいと思っています。

2 申請に係る連絡先

事 務 所 連 絡 先	
連 絡 責 任 者	
E - m a i l	
連絡手段の優先度	

3 役員名簿 (別紙添付可)

役 職	役 員 氏 名	事業における役割	住 所
実行委員長			
副実行委員長			
事務局			
監査			
役員			

市川市市民活動団体事業補助金申請事業計画書

補助対象事業 の名称	一日プレーパーク「わんぱく広場」																																								
補助対象事業が該 当する分野 (該当分野に✓)	<table border="1"> <tr><td>☐</td><td>1 保健、医療又は福祉の増進</td></tr> <tr><td>☒</td><td>2 社会教育の推進</td></tr> <tr><td>☐</td><td>3 まちづくりの推進</td></tr> <tr><td>☐</td><td>4 観光の振興</td></tr> <tr><td>☐</td><td>5 農業又は水産業の振興</td></tr> <tr><td>☐</td><td>6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興</td></tr> <tr><td>☐</td><td>7 環境の保全</td></tr> <tr><td>☐</td><td>8 災害救援活動</td></tr> <tr><td>☐</td><td>9 地域の安全の確保</td></tr> <tr><td>☐</td><td>10 人権の擁護又は平和の推進</td></tr> <tr><td>☐</td><td>11 国際協力</td></tr> <tr><td>☐</td><td>12 男女共同参画社会の形成の促進</td></tr> <tr><td>☒</td><td>13 子どもの健全育成</td></tr> <tr><td>☐</td><td>14 情報化社会の発展</td></tr> <tr><td>☐</td><td>15 科学技術の振興</td></tr> <tr><td>☐</td><td>16 経済活動の活性化</td></tr> <tr><td>☐</td><td>17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援</td></tr> <tr><td>☐</td><td>18 消費者の保護</td></tr> <tr><td>☐</td><td>19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援</td></tr> <tr><td>☐</td><td>20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野</td></tr> </table>	☐	1 保健、医療又は福祉の増進	☒	2 社会教育の推進	☐	3 まちづくりの推進	☐	4 観光の振興	☐	5 農業又は水産業の振興	☐	6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興	☐	7 環境の保全	☐	8 災害救援活動	☐	9 地域の安全の確保	☐	10 人権の擁護又は平和の推進	☐	11 国際協力	☐	12 男女共同参画社会の形成の促進	☒	13 子どもの健全育成	☐	14 情報化社会の発展	☐	15 科学技術の振興	☐	16 経済活動の活性化	☐	17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援	☐	18 消費者の保護	☐	19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援	☐	20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野
☐	1 保健、医療又は福祉の増進																																								
☒	2 社会教育の推進																																								
☐	3 まちづくりの推進																																								
☐	4 観光の振興																																								
☐	5 農業又は水産業の振興																																								
☐	6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興																																								
☐	7 環境の保全																																								
☐	8 災害救援活動																																								
☐	9 地域の安全の確保																																								
☐	10 人権の擁護又は平和の推進																																								
☐	11 国際協力																																								
☐	12 男女共同参画社会の形成の促進																																								
☒	13 子どもの健全育成																																								
☐	14 情報化社会の発展																																								
☐	15 科学技術の振興																																								
☐	16 経済活動の活性化																																								
☐	17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援																																								
☐	18 消費者の保護																																								
☐	19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援																																								
☐	20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野																																								
解決したい地域課 題は何ですか	2023年のこども家庭庁発足を契機に社会全体が子どもに目を向けるようになり、課題のある子どもたちの環境は改善されつつあるようです。が、いわゆる「ふつう」の子どもにとっては競争的な社会や休息や遊びの環境が整っていないなどまだまだ問題が山積しています。 市内でも特に南部地域は東京へのアクセスも良いため、転入者や核家族、海外から来た方など地域との交流の少ない家庭が多く、上記の問題もより顕著です。子どもの育ちにとって大事なものが何か、地域で共有し、改善する必要があります。																																								
地域課題により困 っている人は誰で すか	子ども、子育て世代																																								
事業を行う目的は 何ですか	遊びの大切さはそれを実際に体験し、遊びの中で人とのコミュニケーションや自分の発想を形にすることの楽しさを実感しないではわかりません。 子どもたちがプレーパークで自由に遊び、思いついたことを実現する、そこには子どもたち同士や見守る大人との交流が欠かせず、人との出会いや関わりが遊びの幅を広げる楽しさがあります。 大人にとっても様々な年代の人と出会うことで人と関わる楽しさを感じ、地域との関わりをもつ動機となります。																																								
事業の実施方法 (該当するものに○、例 示以外は具体的に記載)	講演会 セミナー 講座 研修会 ワークショップ 交流会 大会開催 発表会 コンサート 訓練・養成 体験学習 フェスティバル 保全活動 (その他) 一日プレーパーク																																								

事業の主体 (該当するものに○)		☒ 当該団体 / 市の他課 / 他の団体 / その他 () 上記に関する補足	
改善状況		審査会からの指摘事項 (以前に指摘があった場合は改善策を必ず記入すること) ☒ 指摘なし / ☐ 指摘あり 改善策	
事業 内 容	事業の <u>対象者</u> は誰ですか	主に小学生、幼児とその子育て世代 地域の方 (参加想定人数 700 人)	
	事業はいつ行 いますか	4 月末 (4/27 または 29)、7 月末 (7/26 または 27) 11 月、2026 年 2 月	
	事業は <u>どこで</u> 行いますか	市内公園 (行徳南部公園、東海面公園、駅前公園)	
	事業を <u>どのよ う</u> に行います か (事業の内容 を具体的に記 載してくださ い。)	子どもたちが自由な発想で遊べる一日プレーパークを 行徳地域の公園で 年間 4 回実施。 安全面に目配りし、子どもたちの遊びをひろげることの出来る、専門職の プレーリーダーを依頼し、スタッフも子どもへの対応を学びながら実施しま す。 遊び内容はロープ遊び、ハンモック、どろんこあそび、たき火、水遊び ダンボール工作、昔あそび、シャボン玉、革細工、アート遊びなど 季節、公園の状況、感染状況などにより遊びの内容は変更します。 また、子どもの発想で遊びが広がるように、プレーリーダーやスタッフ が声をかけたり、一緒に遊んだりします。 ・事前準備として 公園予約等申請関係、プレーリーダー依頼 広報：コミュニティ紙、SNS、チラシ配布 材料調達 ・当日 9:00 頃より会場準備 ゴミ、危険物を確認 道具、材料の搬入 10:00 受付開始 参加者ととともに遊びを展開 15:00 終了 参加者に声かけして片付け 16:00 ごろ スタッフ振り返り 17:00 完全撤収 天候不良の場合は予備日に実施、SNS 等を利用して告知します。	
	外部講師等へ の依頼はあり ますか	なし / ☒ あり (参加する市民の人数 のべ 700 人) ・講師として専門職のプレーリーダーを依頼	

準備スケジュール (別紙添付可)	(時期) 4月	(やること) 年間チラシ配布(行徳地域の学校、幼稚園、保育園等) チラシ配布(近隣の学校、幼稚園・保育園) 「わんぱく広場」行徳新聞掲載依頼 「わんぱく広場」直前準備	(担当人数) 7人 5人
	4/27 予備日 29	一日プレーパーク「わんぱく広場」行徳南部公園予定	10人
	5月	「わんぱく広場」振り返り	
	6月		
	7月	チラシ配布(近隣の学校、幼稚園・保育園) 「わんぱく広場」行徳新聞掲載依頼 「わんぱく広場」直前準備	3人 5人
	7/26 予備日 27	一日プレーパーク「わんぱく広場」東海面公園予定	10人
	8月	「わんぱく広場」振り返り	
	9月		
	10月	チラシ配布(近隣の学校、幼稚園・保育園) 「わんぱく広場」行徳新聞掲載依頼 「わんぱく広場」直前準備	3人 5人
	11月	一日プレーパーク「わんぱく広場」行徳南部公園予定 「わんぱく広場」振り返り	10人
	12月		
	1月	チラシ配布(近隣の学校、幼稚園・保育園) 「わんぱく広場」行徳新聞掲載依頼	4人
	2月	「わんぱく広場」直前準備 一日プレーパーク「わんぱく広場」駅前公園予定 「わんぱく広場」振り返り	5人 12人
	3月		
広報の計画 及び方法		※ 広く市民の参加を呼び掛けるための具体的な広報の計画及び方法を記載してください。 1 広報の計画(別紙添付可) 実施1ヶ月程度前に近隣学校・幼稚園保育園等を通じチラシ配布 共催団体の事業実施の際にチラシ配布 2 広報の方法 ■ インターネットを活用した情報発信 (ボランティア・NPOWeb、ホームページ、Facebook、 ツイッター等) ■ フリーペーパーへの掲載 □ 広報いちかわ(市民の広場)に掲載 ■ 公民館等の公共施設へのポスターの掲示、チラシの配布等 その他 ()	

市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支予算書

1 【収 入】

(単位：円)

項 目	金 額	説 明 (積算等)
事業収入		
寄附金収入	80,000	カンパ5,000×4回 寄付金60000
補助金収入	132000	市川市市民活動団体事業補助金
その他 (助成金等)		
会費充当	144,000	団体の本会計より充当
合 計	356000	

2 【支 出】

(単位：円)

項 目	金 額	うち補助対象金額	説 明 (積算等)
報償費	68,000	68000	プレーリーダー謝金 15,000×4回 交通費 2,000×4回
交通費	22,500	22500	当日交通費 スタッフ450×10人×4回 駐車料金(駅前公園会場) 1,500×3台
消耗品費	95,000	95,000	ゴミ袋・ひも6000 文具等5,000 プログラム・受付用紙等印刷用紙 8,000×2箱 インク9000×3 革工作材料(カラーペン・ゴム紐ほか) 8,000 段ボール工作材料(ガムテープ・ひも) 12,000 アート材料(絵の具ほか) 6,000 熱中症対策(塩タブレット・飲料・紙コップ) 5000×春夏2回 保健関係(傷バン他) 5,000
印刷製本費	35,000	35000	カラーパンフ30,000 ポスター等コピー代 5,000
通信運搬費			
保険料	19600	19600	行事保険 28×200人×2日 28×150人×2日
使用料 及び賃借料	16,000	16000	外遊びの会用具使用料 4,000×4回
原材料費	7,900	7900	シャボン玉材料費7,900
スタッフ費	92,000		2,000×10人×4回 用具運搬車金 3,000×4回
合 計	356000	264000	

備考

- 補助金の交付対象となる事業に要する経費を記載してください。
- 市川市市民活動団体補助決定事業実績報告書(様式第11号)を提出する際、市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支決算書(様式第12号)とともに領収書を添付する必要があります。

(その他市長が必要と認める書類)

令和 6 年度の事業報告

団体名称

1. 事業の成果

様々な背景を持つ子どもたちが、「自分の責任で自由に遊ぶ」というプレーパークの主旨を理解し工夫して遊ぶ姿が毎回見られた。大人も我が子以外の子どもや初めて出会う大人同士交流し、地域の中で交流する場としての役割を果たしていた。

また、子ども同士も異年齢での関わりを楽しみ、自分が遊びの中で学んだこと(火起こしやロープの結び方など)を他の子に教えるなどすることで自信につながっていた。

同一の会場で継続して実施してほしいとの要望もあるが、3つの会場で行うことでより多くの子どもたちに経験する機会を提供できた。

2. 事業の実施に関する事項

(1) 社会貢献活動にかかる事業 (市民(会員以外)の参加がある事業)

事業名	具体的な事業内容	実施日時	実施場所	従事者の延べ人数	受益対象者の範囲及び述べ人数 (うち市民の数)	事業費の金額 (円)
わんぱく広場	プレーパーク	4月28日	行徳南部公園	15 人	235 人 (220 人)	76,000
わんぱく広場	プレーパーク	8月25日	東海面公園	19 人	108 人 (95 人)	70,000
わんぱく広場	プレーパーク	11月4日	行徳南部公園	15 人	154 人 (144 人)	73,000
わんぱく広場	プレーパーク	2025. 2/9	駅前公園	人	人 (人)	81,000
小計				49 人 (a)	497 人 (b) (459 人)	300,000 (c)

(2) 会員のためだけに行う事業 (市民(会員以外)の参加がない事業)

事業名	具体的な事業内容	実施日時	実施場所	従事者の延べ人数	受益対象者の範囲及び述べ人数 (うち市民の数)	事業費の金額 (円)
定期総会	2023年度事業報告 2023年度決算報告 2024年度事業計画案 2024年度予算案	5月12日	事務所	15 人	15 人 (15 人)	
実行委員会	2025年度事業に向けて	12月7日	事務所	10 人	10 人 (10 人)	
				人	人 (人)	
				人	人 (人)	
小計				25 人 (d)	25 人 (e) (25 人)	0 (f)
合計				(a) + (d) = (g) 74	(b) + (e) = (h) 522	(c) + (f) = (i) 300,000

全活動に占める社会貢献活動の割合 ※ 小数点以下は四捨五入してください。	(a) / (g)	(b) / (h)	(c) / (i)
	66%	95%	100%

(その他市長が必要と認める書類)

団体要件・事業要件に関する宣誓書

◆確認事項

団体要件	以下、該当する項目に ☒ チェックをしてください。
	☒ 営利を目的としていない ☒ 宗教の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を教化育成することを主たる目的とした活動を行っていない。 ☒ 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを主たる目的とした活動を行っていない ☒ 特定の公職（公職選挙法第3条に規定する公職）の候補者若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対することを目的とした活動を行っていない ☒ 法令、条例等に違反する活動をしていない ☒ 公の秩序又は善良の風俗を害する活動をしていない ☒ 申請書の提出にかかる年度から起算して5年以内に、偽りその他不正な手段により補助金の交付決定を受けたことにより、当該決定の全部又は一部を取り消されていない ☒ 団体又は団体役員等が暴力団等に該当していない ☒ その他、市民活動団体としてふさわしくない行動を行っていない
事業要件	以下、該当する項目に ☒ チェックをしてください。
	☒ 原則として市内において実施する ☒ 営利を目的としていない ☒ 参加者の50%以上は市川市民を予定している ☒ 当該市民活動団体の構成員のみを対象としていない ☒ 宗教の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を教化育成することを目的としてない ☒ 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを目的としていない ☒ 特定の公職の候補者若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対することを目的としていない ☒ 補助金の交付予定の年度に、申請事業について、市川市から補助金又は委託等を受けていない

当団体や申請事業は、団体要件・事業要件に該当するとともに、申請書等の記載事項は上記のとおり事実と相違ありません。また、暴力団等に該当の有無について、市川市が警察署に照会すること、及び条例8条6項に基づき、補助決定事業の内容を公開することに同意します。

令和 7 年 1 月 7 日

団体名 市川わんぱく広場実行委員会

代表者名 XXXXXXXXXX

市川市市民活動団体事業補助金交付申請書

7 年 1 月 7 日

市川市長

団 体 名 中津攸子の文学展望の会
代 表 者 名 XXXXXXXXXX
所 在 地 XXXXXXXXXX

市川市市民活動団体事業補助金の交付を受けたいので、下記のとおり申請します。

記

1 補助対象事業の名称：第4回、第5回 中津攸子の歴史講演会

2 補助対象事業の概要

（補助対象事業の目的、内容及び効果、解決される課題等が分かるように記載してください。
別紙添付可。）

（目的）：市川市名誉市民受賞者でもある中津攸子氏の歴史講演「真間の手児奈」を行う
ことにより、多くの市民に市川の古代歴史に重要な手児奈の存在を呼び起こすだけでな
く、先生の文学や生き方の根本を見据えた考え方に触れる機会を得る。

（内容）万葉集で歌われ、雨月物語でも懐古された真間の手児奈の誠実に美しく生き、至上の愛
ゆえに逝った古代ロマンを、市川に国府造営の時期のこととして当時のこの地の歴史にも
言及しながらの説明。

（効果）市川市民の方々に広く手児奈のことを認識し身近に大切に思ってもらおうと同時に
市川市内に90歳になる創作意欲旺盛な作家中津攸子という女性がいて多くの市民がそれを
知ることにより、人生を豊かにする指針を得る。

3 申請に係る補助対象事業の申請回数

（該当する回数に○を付けてください。） 1回 / 2回 / 3回 / 4回以

上

4 補助対象事業費総額 454,000 円

5 補助対象経費総額 264,000 円

6 交付申請額 132,000 円

7 添付書類

- (1) 市川市市民活動団体事業補助金団体概要調書（様式第2号）
- (2) 市川市市民活動団体事業補助金申請事業計画書（様式第3号）
- (3) 市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支予算書（様式第4号）
- (4) 規約、会則、定款等の写し
- (5) その他市長が必要と認める書類



1 団体の概要

団 体 名	中津攸子の文学展望の会		
代 表 者 氏 名			
主たる事務所の 所 在 地			
その他事務所の 所 在 地			
規約等に記載される活動の分野 主分野1つに◎ その他分野に○	☐ 1 保健、医療又は福祉の増進 ☐ 2 社会教育の推進 ☐ 3 まちづくりの推進 ☐ 4 観光の振興 ☐ 5 農業又は水産業の振興 ☒ 6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興 ☐ 7 環境の保全 ☐ 8 災害救援活動 ☐ 9 地域の安全の確保 ☐ 10 人権の擁護又は平和の推進 ☐ 11 国際協力 ☐ 12 男女共同参画社会の形成の促進 ☐ 13 子どもの健全育成 ☐ 14 情報化社会の発展 ☐ 15 科学技術の振興 ☐ 16 経済活動の活性化 ☐ 17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援 ☐ 18 消費者の保護 ☐ 19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援 ☐ 20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野		
設 立 年 月 日	2022 年 6 月 9 日	会 員 数	15 名（2024 年 1 月現在）
ホ ー ム ペ ー ジ		E - m a i l	my-black-cat.tomoko@hotmail.co.jp
会 報 等 の 発 行	有 （ 回 発行 ） ・ 無		
団体の活動目的	市川市在住の歴史作家中津攸子氏の講演会開催及び先生の随筆、小説、歴史書、などの音読会をすることを通じて、先生の文学を学ぶとともに、多くの方々にそのすばらしさを広めることを目的とする。		
団体の活動目的を簡潔明瞭に記載してください。	（注） 団体の定款や規約の活動目的に「社会貢献に係る分野の活動（不特定かつ多数のものの利益の増進に寄与することを目的とするものに限る。）」のことが定められていますか。（ はい ・ いいえ ）		

主 な 事 業 内 容	①中津攸子氏の著書の音読会 ②中津攸子氏の著書に関わる講演会開催
こ れ ま で の 主 な 活 動 実 績	令和 4 年 12 月 3 日に全日警会議室にて中津攸子氏の著作【新説 源義経】出版記念講演会開催 参加人数 80 名 令和 5 年 5 月 13 日に全日警ホールにて同氏の著作【小説 松尾芭蕉】講演会開催 参加人数 78 名
団体の主たる取組を簡潔に記載してください。	月に 1 回第 3 月曜日に、中津攸子氏の著作の音読会及び、その内容を学び、古典の理解を深める。
これまでに団体として受けた補助金等があれば記載してください（自由記載）。	令和 4 年度 7 月から翌年 3 月まで参加延べ人数 72 名 令和 5 年 5 月 13 日実施の講演会について補助金 48,287 円円を取得。 令和 6 年 5 月 19 日実施の講演会について補助金 47,500 円を取得。実施後の清算で取得金額は最終的に 44,380 円になる予定。
団体の特徴、アピールをしたいこと等	中津攸子氏の著作を音読することにより、内容を深く学び合い、古典を身近にしてゆく。

2 申請に係る連絡先

事務所連絡先	
連絡責任者	
E - m a i l	
連絡手段の優先度	

3 役員名簿（別紙添付可）

役 職	役 員 氏 名	事業における役割	住 所
代表			
幹事			
幹事			
幹事			
幹事			

市川市市民活動団体事業補助金申請事業計画書

補助対象事業 の名称	第4回、第5回 中津攸子の歴史講演会																																								
補助対象事業が該当 する分野 (該当分野に✓)	<table border="1"> <tr><td>☐</td><td>1 保健、医療又は福祉の増進</td></tr> <tr><td>☒</td><td>2 社会教育の推進</td></tr> <tr><td>☐</td><td>3 まちづくりの推進</td></tr> <tr><td>☐</td><td>4 観光の振興</td></tr> <tr><td>☐</td><td>5 農業又は水産業の振興</td></tr> <tr><td>☒</td><td>6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興</td></tr> <tr><td>☐</td><td>7 環境の保全</td></tr> <tr><td>☐</td><td>8 災害救援活動</td></tr> <tr><td>☐</td><td>9 地域の安全の確保</td></tr> <tr><td>☐</td><td>10 人権の擁護又は平和の推進</td></tr> <tr><td>☐</td><td>11 国際協力</td></tr> <tr><td>☐</td><td>12 男女共同参画社会の形成の促進</td></tr> <tr><td>☐</td><td>13 子どもの健全育成</td></tr> <tr><td>☐</td><td>14 情報化社会の発展</td></tr> <tr><td>☐</td><td>15 科学技術の振興</td></tr> <tr><td>☐</td><td>16 経済活動の活性化</td></tr> <tr><td>☐</td><td>17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援</td></tr> <tr><td>☐</td><td>18 消費者の保護</td></tr> <tr><td>☐</td><td>19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援</td></tr> <tr><td>☐</td><td>20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野</td></tr> </table>	☐	1 保健、医療又は福祉の増進	☒	2 社会教育の推進	☐	3 まちづくりの推進	☐	4 観光の振興	☐	5 農業又は水産業の振興	☒	6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興	☐	7 環境の保全	☐	8 災害救援活動	☐	9 地域の安全の確保	☐	10 人権の擁護又は平和の推進	☐	11 国際協力	☐	12 男女共同参画社会の形成の促進	☐	13 子どもの健全育成	☐	14 情報化社会の発展	☐	15 科学技術の振興	☐	16 経済活動の活性化	☐	17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援	☐	18 消費者の保護	☐	19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援	☐	20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野
☐	1 保健、医療又は福祉の増進																																								
☒	2 社会教育の推進																																								
☐	3 まちづくりの推進																																								
☐	4 観光の振興																																								
☐	5 農業又は水産業の振興																																								
☒	6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興																																								
☐	7 環境の保全																																								
☐	8 災害救援活動																																								
☐	9 地域の安全の確保																																								
☐	10 人権の擁護又は平和の推進																																								
☐	11 国際協力																																								
☐	12 男女共同参画社会の形成の促進																																								
☐	13 子どもの健全育成																																								
☐	14 情報化社会の発展																																								
☐	15 科学技術の振興																																								
☐	16 経済活動の活性化																																								
☐	17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援																																								
☐	18 消費者の保護																																								
☐	19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援																																								
☐	20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野																																								
解決したい地域課題 は何ですか	市川市には万葉集の時代から手児奈に惹かれ文筆家たちの集うところでありながら、一方都心への通勤の家族が多く住むベッドタウンの面がある。残念ながら住む地域の歴史に関心を持たない人々は多く、数々の寺社や遺跡が存在するにもかかわらず、それらを知らずにいること。																																								
地域課題により困っ ている人は誰ですか	この地域に住みながら、ただ時事的なことに関心が向かず、生きることの充足感を味わうことなく過ごしているすべての人々。																																								
事業を行う目的は何 ですか	市川市の歴史や文化的な魅力が、多くの市民に認知されていないままであるのは、たいへん残念なことである。 大人ばかりでなく、学んだ大人を通して、ことに未来を担う子供たちに市川市の豊かさを知って興味をもってもらい、市のこれからの発展に寄与してもらうこと																																								
事業の実施方法 (該当するものに○、例示 以外は具体的に記載)	講演会 セミナー 講座 研修会 ワークショップ 交流会 大会開催 発表会 コンサート 訓練・養成 体験学習 フェスティバル 保全活動 その他：																																								

事業の主体 (該当するものに○)		☒ 当該団体 / 市の他課 / 他の団体 / その他 () 上記に関する補足
改善状況		審査会からの指摘事項 (以前に指摘があった場合は改善策を必ず記入すること) 指摘なし / 指摘あり 改善策
事業 内 容	事業の <u>対象者</u> は誰ですか	主に市川に住む人々 (参加想定人数 150 人)
	事業はいつ行 いますか	令和7年5月24日(土) 1~4時と令和7年10月13日(月)10~12時
	事業は <u>どこで</u> 行いますか	全日警大ホール
	事業を <u>どのよ</u> <u>うに行います</u> か (事業の内容 を具体的に記 載してくださ い。)	中津攸子の歴史講演会【真間の手児奈】開催 万葉集で歌われ、雨月物語で懐古された真間の手児奈 について、誠実に美しく、生き至上の愛に生きた古代のロマンや市川の1300 年前の歴史に親しんでもらうべく先生に講演していただく。 そして市川市手にて30年間活動してきた「手児奈太鼓」の方々にも出演依頼 し、いっそう真間の手児奈を広めてきたい。 25年度は手児奈の認識を市民に大きく広めるため中津先生に手児奈太鼓の 方々の力も借りて2回の講演会を行う予定
	外部講師等へ の依頼はあり ますか	なし / ☒ あり (参加する市民の人数 150 人)

	(時期)	(やること)	(担当人数)
	2024 年		
準備スケジュール (別紙添付可)	5 月	【第 4 回歴史講演会】準備 会場の確保	
	6 月		1 人
		講師との打ち合わせ	
	10 月		2 人
		チラシ原稿打ち合わせ	
			5 人
	2025 年		
	1 月	後援、協賛団体からの取り付け	
			2 人
		チラシ印刷手配、 チラシ配布の開始 市川市内の自治体や市川関連企業にも配布または郵送	2 人 1 人
	2 月から	参加者申し込み受付	
			1 人
		会場打ち合わせ	
		【第 5 回歴史講演会】準備 講師と手児奈太鼓との打ち合わせ	8 人
	5 月	会場の確保は令和 5 年 10 月にすでに確保 後援、協賛団体からの取り付け チラシ原稿打ち合わせ	
	7 月	チラシ印刷手配 参加者申し込み受付	
	8 月	チラシ配布の開始 市川市内の自治体や市川関連企業にも配布または郵送	
	9 月	会場打ち合わせ	
	10 月		
	11 月		
	12 月		
	1 月		
	2 月		
	3 月		

[illegible]

市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支予算書

1 【収 入】

(単位：円)

項 目	金 額	説 明 (積算等)
事業収入	300,000	チケット販売収入 1,000×150×2
寄附金収入		
補助金収入	132,000	市川市市民活動団体事業補助金
その他 (助成金等)		
会費充当	22,000	団体の本会計より充当
合 計	454,000	

2 【支 出】

(単位：円)

項 目	金 額	うち補助対象金額	説 明 (積算等)
報償費	260,000	160,000	[■■■■氏100,000+手児那太鼓30,000講師謝礼] ×2
交通費			
消耗品費	40,000	40,000	[用紙5,000円、封筒5,000円、インク6,000円 その他事務用品等4,000円] ×2
印刷製本費	24,000	24,000	チラシ10,000枚×2
通信運搬費	40,000	40,000	[はがき200枚×85、3,000円チラシ宅配、郵送料] ×2
保険料			
使用料 及び賃借料	30,000	0	全日警ホール使用料(半額免除) ×2
その他	60,000	0	H P 製作費 20,000 [反省会食事2,000円×8、花代他4,000] ×2
合 計	454,000	264,000	

備考

- 補助金の交付対象となる事業に要する経費を記載してください。
- 市川市市民活動団体補助決定事業実績報告書(様式第11号)を提出する際、市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支決算書(様式第12号)とともに領収書を添付する必要があります。

(その他市長が必要と認める書類)

令和6年度事業報告

団体名称 中津牧子の文学展望の会 年度の事業報告書

1. 事業の成果

①月例会音読会開催 (令和6年4月～令和6年12月) 9回 参加延べ人数 72名

②第3回歴史講演会 【徳川家康】 参加人数 114名

2. 事業の実施に関する事項

(1) 社会貢献活動にかかる事業 (市民(会員以外)の参加がある事業)

事業名	具体的な事業内容	実施日時	実施場所	従事者の延べ人数	受益対象者の範囲及び延べ人数 (うち市民の数)	事業費の金額 (円)
歴史講演会	【徳川家康】	令和6年5月18日	全日警会議室	10人	114人 (15人)	177,866
				人	人 (人)	
				人	人 (人)	
				人	人 (人)	
小計				10人 (a)	114人 (b) (15人)	177,866 (c)

(2) 会員のためだけに行う事業 (市民(会員以外)の参加がない事業)

事業名	具体的な事業内容	実施日時	実施場所	従事者の延べ人数	受益対象者の範囲及び延べ人数 (うち市民の数)	事業費の金額 (円)
小説 松尾芭蕉の音読会	中津牧子の作品を全員で音読することにより、作品の理解を深める	毎月第3月曜日	全日警会議室	9人	78人 (63人)	21,600
				人	人 (人)	
				人	人 (人)	
				人	人 (人)	
小計				9人 (d)	78人 (e) (63人)	21,600 (f)
合計				(a) + (d) = (g) 19	(b) + (e) = (h) 192	(c) + (f) = (i) 199,466

全活動に占める社会貢献活動の割合

※ 小数点以下は四捨五入してください。

(a) / (g)

53%

(b) / (h)

59%

(c) / (i)

89%

(その他市長が必要と認める書類)

団体要件・事業要件に関する宣誓書

◆確認事項

団体要件	以下、該当する項目に☑チェックをしてください。
	☒ 営利を目的としていない ☒ 宗教の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を教化育成することを主たる目的とした活動を行っていない。 ☒ 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを主たる目的とした活動を行っていない ☒ 特定の公職（公職選挙法第3条に規定する公職）の候補者若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対することを目的とした活動を行っていない ☒ 法令、条例等に違反する活動をしていない ☒ 公の秩序又は善良の風俗を害する活動をしていない ☒ 申請書の提出にかかる年度から起算して5年以内に、偽りその他不正な手段により補助金の交付決定を受けたことにより、当該決定の全部又は一部を取り消されていない ☒ 団体又は団体役員等が暴力団等に該当していない ☒ その他、市民活動団体としてふさわしくない行動を行っていない
事業要件	以下、該当する項目に☑チェックをしてください。
	☒ 原則として市内において実施する ☒ 営利を目的としていない ☒ 参加者の50%以上は市川市民を予定している ☒ 当該市民活動団体の構成員のみを対象としていない ☒ 宗教の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を教化育成することを目的としていない ☒ 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを目的としていない ☒ 特定の公職の候補者若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対することを目的としていない ☒ 補助金の交付予定の年度に、申請事業について、市川市から補助金又は委託等を受けていない

当団体や申請事業は、団体要件・事業要件に該当するとともに、申請書等の記載事項は上記のとおり事実と相違ありません。また、暴力団等に該当の有無について、市川市が警察署に照会すること、及び条例8条6項に基づき、補助決定事業の内容を公開することに同意します。

7 年 / 月 7 日

団体名 中津 攸子の文字展覧の会

代表者名

市川市市民活動団体事業補助金交付申請書

2025 年 1 月 13 日

市川市長

団 体 名 行徳郷土文化懇話会

代 表 者 名

所 在 地

市川市市民活動団体事業補助金の交付を受けたいので、下記のとおり申請します。

記

- 1 補助対象事業の名称 行徳の歴史の伝承と次世代への継承
- 2 補助対象事業の概要
(補助対象事業の目的、内容及び効果、解決される課題等が分かるように記載してください。
別紙添付可。)

〈課題・目的・効果〉

貴重な歴史背景を持つ行徳の町について市民にあまり知られていない現状がある中で
行徳・浦安三十三カ所観音札所巡りを毎年開催し、また町の歴史に関する資料作り、
講演会を行うことにより、市民の関心を喚起し、歴史文化への理解を深め、継承を促進
する。

- 3 申請に係る補助対象事業の申請回数
(該当する回数に○を付けてください。) 1回 / 2回 / ○3回 / 4回以上
- 4 補助対象事業費総額 187,950 円
- 5 補助対象経費総額 126,350 円
- 6 交付申請額 63,175 円

7 添付書類

- (1) 市川市市民活動団体事業補助金団体概要調書（様式第2号）
- (2) 市川市市民活動団体事業補助金申請事業計画書（様式第3号）
- (3) 市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支予算書（様式第4号）
- (4) 規約、会則、定款等の写し
- (5) その他市長が必要と認める書類



1 団体の概要

団 体 名	行徳郷土文化懇話会		
代 表 者 氏 名			
主たる事務所の所在地			
その他事務所の所在地			
規約等に記載される活動の分野 主分野1つに◎ その他分野に○	☐ 1 保健、医療又は福祉の増進 ☐ 2 社会教育の推進 ☐ 3 まちづくりの推進 ☐ 4 観光の振興 ☐ 5 農業又は水産業の振興 ☒ 6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興 ☐ 7 環境の保全 ☐ 8 災害救援活動 ☐ 9 地域の安全の確保 ☐ 10 人権の擁護又は平和の推進 ☐ 11 国際協力 ☐ 12 男女共同参画社会の形成の促進 ☐ 13 子どもの健全育成 ☐ 14 情報化社会の発展 ☐ 15 科学技術の振興 ☐ 16 経済活動の活性化 ☐ 17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援 ☐ 18 消費者の保護 ☐ 19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援 ☐ 20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野		
設 立 年 月 日	1979 年 7 月 15 日	会 員 数	23 名 (2025 年 1 月現在)
ホ ー ム ペ ー ジ	Facebook ページあり	E - m a i l	gyoubunkon@gmail.com
会 報 等 の 発 行	◎有 (年 1 回 発行) ・ 無		
団体の活動目的	行徳に伝わる伝承や郷土の習慣を研究し、後世のために継承していく。 広く市川市民に行徳を知ってもらふ機会を提供し、地域の活性化につなげる。		
団体の活動目的を簡潔明瞭に記載してください。	(注) 団体の定款や規約の活動目的に「社会貢献に係る分野の活動（不特定かつ多数のものの利益の増進に寄与することを目的とするものに限る。）」のことが定められていますか。(○はい ・ いいえ)		

主 な 事 業 内 容	行徳の寺町を紹介するための「行徳・浦安三十三カ所観音札所巡り」、行徳の海苔づくり体験、地元で昔から住んでいる方に寄稿していただいて作る会報、行徳の歴史に関する講習会を開催。行徳町づくり協議会と共催で神社めぐり、寺町回遊展を開催。郷土の資料研究、各団体への提供などを行っている。
こ れ ま で の 主 な 活 動 実 績 団体の主たる取組を簡潔に記載してください。 これまでに団体として受けた補助金等があれば記載してください（自由記載）。	(1) 「行徳・浦安三十三カ所観音札所巡り」 江戸時代から行われていた観音札所巡りを昭和 59 年に復活させ、昨年度で 34 回目の開催 (2) 行文懇講座の開催 行徳の歴史、舟運、神輿などに関する講演会の開催 (3) 研修会 行徳に歴史的に所縁がある地域への研修 (4) 会報の発行 地域の歴史、口伝などをまとめた会報誌を発行し記録としていく。 (5) 地域の子どもたちへの歴史継承 地域の小学校での地元の歴史文化を伝える講演 (6) 地元団体への協力 海苔すき体験、神社めぐり、市川市芸術文化協会など
団体の特徴、アピールをしたいこと等	行徳に長く住んでいる方が多いので、内部での勉強会での成果を会として発信し、地域の歴史文化研究に寄与しています。市民が行徳という地域に興味を持ち、町を盛り上げていくきっかけの場を提供しています。

2 申請に係る連絡先

事務所連絡先	電 話	()	F A X	()
連 絡 責 任 者				
E - m a i l				
連絡手段の優先度				

3 役員名簿（別紙添付可）

役 職	役 員 氏 名	事業における役割	住 所
会長			
副会長			
副会長			
会計			
監査			
事務局長			
名誉会長			

市川市市民活動団体事業補助金申請事業計画書

補助対象事業 の名称	行徳の歴史の伝承と次世代への継承																																								
補助対象事業が該 当する分野 (該当分野に✓)	<table border="1"> <tr><td>☐</td><td>1 保健、医療又は福祉の増進</td></tr> <tr><td>☒</td><td>2 社会教育の推進</td></tr> <tr><td>☒</td><td>3 まちづくりの推進</td></tr> <tr><td>☐</td><td>4 観光の振興</td></tr> <tr><td>☐</td><td>5 農業又は水産業の振興</td></tr> <tr><td>☒</td><td>6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興</td></tr> <tr><td>☐</td><td>7 環境の保全</td></tr> <tr><td>☐</td><td>8 災害救援活動</td></tr> <tr><td>☐</td><td>9 地域の安全の確保</td></tr> <tr><td>☐</td><td>10 人権の擁護又は平和の推進</td></tr> <tr><td>☐</td><td>11 国際協力</td></tr> <tr><td>☐</td><td>12 男女共同参画社会の形成の促進</td></tr> <tr><td>☐</td><td>13 子どもの健全育成</td></tr> <tr><td>☐</td><td>14 情報化社会の発展</td></tr> <tr><td>☐</td><td>15 科学技術の振興</td></tr> <tr><td>☐</td><td>16 経済活動の活性化</td></tr> <tr><td>☐</td><td>17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援</td></tr> <tr><td>☐</td><td>18 消費者の保護</td></tr> <tr><td>☐</td><td>19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援</td></tr> <tr><td>☐</td><td>20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野</td></tr> </table>	☐	1 保健、医療又は福祉の増進	☒	2 社会教育の推進	☒	3 まちづくりの推進	☐	4 観光の振興	☐	5 農業又は水産業の振興	☒	6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興	☐	7 環境の保全	☐	8 災害救援活動	☐	9 地域の安全の確保	☐	10 人権の擁護又は平和の推進	☐	11 国際協力	☐	12 男女共同参画社会の形成の促進	☐	13 子どもの健全育成	☐	14 情報化社会の発展	☐	15 科学技術の振興	☐	16 経済活動の活性化	☐	17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援	☐	18 消費者の保護	☐	19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援	☐	20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野
☐	1 保健、医療又は福祉の増進																																								
☒	2 社会教育の推進																																								
☒	3 まちづくりの推進																																								
☐	4 観光の振興																																								
☐	5 農業又は水産業の振興																																								
☒	6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興																																								
☐	7 環境の保全																																								
☐	8 災害救援活動																																								
☐	9 地域の安全の確保																																								
☐	10 人権の擁護又は平和の推進																																								
☐	11 国際協力																																								
☐	12 男女共同参画社会の形成の促進																																								
☐	13 子どもの健全育成																																								
☐	14 情報化社会の発展																																								
☐	15 科学技術の振興																																								
☐	16 経済活動の活性化																																								
☐	17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援																																								
☐	18 消費者の保護																																								
☐	19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援																																								
☐	20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野																																								
解決したい地域課 題は何ですか	市川市南部に位置する行徳地区には古くからの歴史があるが、その頃の町並みは消え、歴史の軌跡が失われつつある。新しい町の住人も増え、そこに住む人たちは古い町のことを知らない。こういった状況では町はただ住む場所となり文化が継承されない、文化のない町は発展していかないと考える。 また、江戸川放水路で分断されてしまった市川市北部の住人も行徳という地域に対する認識不足を実感している。																																								
地域課題により困 っている人は誰で すか	行政および市川市民																																								
事業を行う目的は 何ですか	行徳という町がその歴史と文化を町の魅力とアピールポイントとしていく事が出来るよう、伝承、口伝、文化を記録し、市民がそれを学べる場所を提供する。																																								
事業の実施方法 (該当するものに○、例 示以外は具体的に記載)	○講演会 セミナー 講座 研修会 ○ワークショップ 交流会 大会開催 発表会 コンサート 訓練・養成 ○体験学習 フェスティバル 保全活動 その他：																																								
事業の主体 (該当するものに○)	○当該団体 /市のお他課 /他の団体 /その他 () 上記に関する補足																																								

改善状況		審査会からの指摘事項（以前に指摘があった場合は改善策を必ず記入すること）	
		指摘なし / 指摘あり	改善策
事業内容	事業の <u>対象者</u> は誰ですか	市川市民、並びに市川、行徳に興味を持ってくれる人 (参加想定人数 100 人)	
	事業はいつ行いますか	行徳・浦安三十三カ所観音札所巡りは4月に2回、5月に1回行う。 講演会、研修会は秋～冬に行う予定。会報は1月発行予定	
	事業は <u>どこで</u> 行いますか	行徳・浦安三十三カ所観音札所巡りは妙典～行徳～浦安～原木中山。 講演会は地域公民館、または行徳文化ホールを予定。	
	事業を <u>どのよう</u> に行いますか (事業の内容を具体的に記載してください。)	(1) 行徳・浦安三十三カ所観音札所巡り 4月、5月に合計3日に分けて札所を巡る。 (2) 行文懇講座 行徳の歴史・文化をやさしく学ぶ 「祭・神輿」、「舟運」、「札所巡り」、「地図から学ぶ行徳今昔」と行ってきた。令和7年度内容については検討中 (3) 会報作り 会員向けだけではなく、地域の学校や図書館、関係団体にも行徳を知ってもらうきっかけとなる会報作りを目指す。 (4) 研修会 ・会員がより深く行徳の歴史を知るための研修会を行う。 ・行徳に所縁がある地域、人を訪問しお話を伺う。	
	外部講師等への依頼はありますか	なし / ○あり (参加する市民の人数 50 人)	

準備スケジュール (別紙添付可)	(時期) 4月	(やること) 行徳・浦安三十三カ所観音札所巡り 1回目、2回目	(担当人数) 12人
	5月	行徳・浦安三十三カ所観音札所巡り 三回目	12人
	6月	寺町回遊展協力	8人
	7月	会報・寄稿文募集開始	5人
	8月		
	9月		
	10月		
	11月	行徳・神社めぐり手伝い	20人
	12月	会報発行	5人
	1月	行文懇講座	13人
	2月	行徳・浦安三十三カ所観音札所巡り 下見	5人
		研修会	10人
	3月	行徳・浦安三十三カ所観音札所巡り 下見、各寺あいさつ	6人
広報の計画 及び方法		※ 広く市民の参加を呼び掛けるための具体的な広報の計画及び方法を記載してください。 1 広報の計画 (別紙添付可) 「行徳・浦安三十三カ所観音札所巡り」は地元フリーペーパーに募集要項掲載、「行文懇講座」の募集方法は募集人数によるが、地元フリーペーパー、またはフェイスブックページにて告知 2 広報の方法 ☐ ○インターネットを活用した情報発信 (ボランティア・NPOWeb、ホームページ、Facebook、ツイッター等) ☐ ○フリーペーパーへの掲載 ☐ 広報いちかわ(市民の広場)に掲載 ○公民館等の公共施設へのポスターの掲示、チラシの配布等 ☐ その他 ()	

様式第4号（第5条関係）

市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支予算書

1 【収 入】

（単位：円）

項 目	金 額	説 明（積算等）
事業収入	85,000	行徳・浦安・行徳三十三カ所札所巡り参加費1500円X40名＝60,000円、講演会参加費500円X50名＝25,000円
寄附金収入	0	
補助金収入	63,175	市川市市民活動団体事業補助金
その他 （助成金等）		
会費充当	39,775	団体の本会計より充当
合 計	187,950	

2 【支 出】

（単位：円）

項 目	金 額	うち補助対象金額	説 明（積算等）
報償費	10,000	10,000	講師謝礼10,000円X1
交通費	25,000	25,000	三十三カ所巡り、神社めぐり、市川芸術文化協会参加交通費
消耗品費	13,000	13,000	コピー用紙1,000円、プリンターインク5,000円X2、文房具2,000円
印刷製本費	39,100	37,500	三十三カ所巡りしおり50部＝1,500円、行文懇講座資料5,000円、会報150部30,000円、行文懇講座チラシ1,000円、定例会資料コピー代1,600円（対象外）
通信運搬費	22,400	22,400	資料送付用レターパック430円X20＝8,600円、寺社挨拶状用切手110円X30＝3,300円、会報送付用切手代210円X50＝10,500円
保険料	3,000	3,000	三十三カ所巡り団体保険1日1,000円X3日
使用料 及び賃借料	15,450	15,450	行徳文化ホールI&I使用料5,620円、マイク等機材レンタル代9,830円
原材料費			
寺社お礼	60,000		
合 計	187,950	126,350	

備考

- 1 補助金の交付対象となる事業に要する経費を記載してください。
- 2 市川市市民活動団体補助決定事業実績報告書（様式第11号）を提出する際、市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支決算書（様式第12号）とともに領収書を添付する必要があります。

(その他市長が必要と認める書類)
 令和 6 年度の事業報告
 団体名称 行徳郷土文化懇話会
 1. 事業の成果

行徳・浦安・行徳三十三カ所札所巡りは令和6年度で34回目、毎年参加してくださる方もいれば、初めて参加して地元のお寺の多さ、歴史に驚く方もいる。札所巡りをきっかけとして行文懇講座に参加する方もいたり地元に関心を持つきっかけを提供できたと感じる。また、研修、会内での座談会などを通し、行徳の歴史、文化に対する理解を深めることができ、それを会報などを通して市民に提供できたと思う。

2. 事業の実施に関する事項
 (1) 社会貢献活動にかかる事業 (市民(会員以外)の参加がある事業)

事業名	具体的な事業内容	実施日時	実施場所	従事者の延べ人数	受益対象者の範囲及び述べ人数 (うち市民の数)	事業費の金額 (円)
行徳・浦安・行徳三十三カ所札所巡り	行徳～浦安～原木中山～船橋法典の寺を巡る	4月7日、11日、5月12日	行徳～浦安～原木中山～船橋法典	36 人	111 人 (99 人)	62,520
行文懇ミニ講座	行徳～浦安の12の寺を巡る	7月21日		人	13 人 (13 人)	7,274
市川市芸術文化協会	市川市文化会館での行徳神輿の展示、紹介	8月10日、11日		人	s d 人 (人)	9,060
行文懇講座	古地図を利用した行徳今昔の座談会	1月18日	行徳公民館	13 人	26 人 (26 人)	未実施
小計				49 人 (a)	150 人(b) (138 人)	78,854 (c)

(2) 会員のためだけに行う事業 (市民(会員以外)の参加がない事業)

事業名	具体的な事業内容	実施日時	実施場所	従事者の延べ人数	受益対象者の範囲及び述べ人数 (うち市民の数)	事業費の金額 (円)
定例会	事業計画、報告、勉強会、座談会など	毎月		156 人	156 人 (144 人)	8,600
研修会	未実施	2月予定		人	人 (人)	
				人	人 (人)	
				人	人 (人)	
小計				156 人 (d)	156 人(e) (144 人)	8,600 (f)
合計				(a)+(d)=(g) 205	(b)+(e)=(h) 306	(c)+(f)=(i) 87,454

全活動に占める社会貢献活動の割合 ※ 小数点以下は四捨五入してください。	(a)/(g) 24%	(b)/(h) 49%	(c)/(i) 90%
---	----------------	----------------	----------------

(その他市長が必要と認める書類)

団体要件・事業要件に関する宣誓書

◆確認事項

団体要件	以下、該当する項目に ☒ チェックをしてください。
	☒ 営利を目的としていない ☒ 宗教の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を教化育成することを主たる目的とした活動を行っていない。 ☒ 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを主たる目的とした活動を行っていない ☒ 特定の公職（公職選挙法第3条に規定する公職）の候補者若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対することを目的とした活動を行っていない ☒ 法令、条例等に違反する活動をしていない ☒ 公の秩序又は善良の風俗を害する活動をしていない ☒ 申請書の提出にかかる年度から起算して5年以内に、偽りその他不正な手段により補助金の交付決定を受けたことにより、当該決定の全部又は一部を取り消されていない ☒ 団体又は団体役員等が暴力団等に該当していない ☒ その他、市民活動団体としてふさわしくない行動を行っていない
事業要件	以下、該当する項目に ☒ チェックをしてください。
	☒ 原則として市内において実施する ☒ 営利を目的としていない ☒ 参加者の50%以上は市川市民を予定している ☒ 当該市民活動団体の構成員のみを対象としていない ☒ 宗教の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を教化育成することを目的としてない ☒ 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを目的としていない ☒ 特定の公職の候補者若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対することを目的としていない ☒ 補助金の交付予定の年度に、申請事業について、市川市から補助金又は委託等を受けていない

当団体や申請事業は、団体要件・事業要件に該当するとともに、申請書等の記載事項は上記のとおり事実と相違ありません。また、暴力団等に該当の有無について、市川市が警察署に照会すること、及び条例8条6項に基づき、補助決定事業の内容を公開することに同意します。

2025 年 1 月 13 日

団体名 行徳郷土文化懇話会

代表者名

市川市市民活動団体事業補助金交付申請書

2025年1月14日

市川市長

団体名 いちかわみんなのほけんしつ実行委員会
代表者名 XXXXXXXXXX
所在地 XXXXXXXXXX

市川市市民活動団体事業補助金の交付を受けたいので、下記のとおり申請します。

記

1 補助対象事業の名称

いちかわみんなのほけんしつ・暮らしの保健室開催事業

2 補助対象事業の概要

（補助対象事業の目的、内容及び効果、解決される課題等が分かるように記載してください。

別紙添付可。）

活動の目的は、町の中で、メンタルヘルスの専門家を含むボランティアスタッフのいる誰もが無料で利用できる「暮らしや健康に関する相談窓口」・「安心の居場所」・「癒しの場」・「在宅医療や病気予防について市民との学びの場」・「地域ボランティアの育成の場」、「世代や専門・職種を超えてつながる交流の場」として保健室を開きます。内容としては、心身の病気になる前もしくは再発を予防するために気軽に立ち寄れる場を開催しています。5人に1人が生涯で何らかの精神疾患に罹患すると言われるが、その予防や早期相談が充分に行われていない。また、障害があると社会から孤立してしまうという社会課題があります、その課題を本事業で少しでも解決したいと考えます。本活動は全国で行われている「暮らしの保健室」<https://kuraho.jp/>を参考にしています。

なお、講演会は本事業の「活動報告会」に学びの要素を取り入れたものを年に2回行います。また、ワークショップはボランティアの研修を市民を招いて行うという主旨ですので、ボランティアの育成の部分になります。宿泊型保健室は、居場所として話す・聞くという方法だけでなく、安心して「食べる」・「寝る」という要素を取り入れた暮らしの保健室ということを考えています。心の健康を保つ場合、この二つの要素を取り入れて対応をした方がよいと考えています。

3 申請に係る補助対象事業の申請回数

（該当する回数に○を付けてください。） 1回 / 2回 / 3回 / 4回以上

4 補助対象事業費総額 743,715 円

5 補助対象経費総額 477,215 円

6 交付申請額 238,607 円

7 添付書類

- (1) 市川市市民活動団体事業補助金団体概要調書（様式第2号）
- (2) 市川市市民活動団体事業補助金申請事業計画書（様式第3号）
- (3) 市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支予算書（様式第4号）
- (4) 規約、会則、定款等の写し
- (5) その他市長が必要と認める書類



1 団体の概要

団 体 名	いちかわみんなのほけんしつ実行委員会																																										
代 表 者 氏 名																																											
主たる事務所の所在地																																											
その他事務所の所在地																																											
規約等に記載される活動の分野 主分野1つに◎ その他分野に○	<table border="1"> <tr><td>☒</td><td>1 保健、医療又は福祉の増進</td></tr> <tr><td>☐</td><td>2 社会教育の推進</td></tr> <tr><td>☐</td><td>3 まちづくりの推進</td></tr> <tr><td>☐</td><td>4 観光の振興</td></tr> <tr><td>☐</td><td>5 農業又は水産業の振興</td></tr> <tr><td>☐</td><td>6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興</td></tr> <tr><td>☐</td><td>7 環境の保全</td></tr> <tr><td>☐</td><td>8 災害救援活動</td></tr> <tr><td>☐</td><td>9 地域の安全の確保</td></tr> <tr><td>☐</td><td>10 人権の擁護又は平和の推進</td></tr> <tr><td>☐</td><td>11 国際協力</td></tr> <tr><td>☐</td><td>12 男女共同参画社会の形成の促進</td></tr> <tr><td>☐</td><td>13 子どもの健全育成</td></tr> <tr><td>☐</td><td>14 情報化社会の発展</td></tr> <tr><td>☐</td><td>15 科学技術の振興</td></tr> <tr><td>☐</td><td>16 経済活動の活性化</td></tr> <tr><td>☐</td><td>17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援</td></tr> <tr><td>☐</td><td>18 消費者の保護</td></tr> <tr><td>☐</td><td>19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援</td></tr> <tr><td>☐</td><td>20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野</td></tr> </table>			☒	1 保健、医療又は福祉の増進	☐	2 社会教育の推進	☐	3 まちづくりの推進	☐	4 観光の振興	☐	5 農業又は水産業の振興	☐	6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興	☐	7 環境の保全	☐	8 災害救援活動	☐	9 地域の安全の確保	☐	10 人権の擁護又は平和の推進	☐	11 国際協力	☐	12 男女共同参画社会の形成の促進	☐	13 子どもの健全育成	☐	14 情報化社会の発展	☐	15 科学技術の振興	☐	16 経済活動の活性化	☐	17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援	☐	18 消費者の保護	☐	19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援	☐	20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野
☒	1 保健、医療又は福祉の増進																																										
☐	2 社会教育の推進																																										
☐	3 まちづくりの推進																																										
☐	4 観光の振興																																										
☐	5 農業又は水産業の振興																																										
☐	6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興																																										
☐	7 環境の保全																																										
☐	8 災害救援活動																																										
☐	9 地域の安全の確保																																										
☐	10 人権の擁護又は平和の推進																																										
☐	11 国際協力																																										
☐	12 男女共同参画社会の形成の促進																																										
☐	13 子どもの健全育成																																										
☐	14 情報化社会の発展																																										
☐	15 科学技術の振興																																										
☐	16 経済活動の活性化																																										
☐	17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援																																										
☐	18 消費者の保護																																										
☐	19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援																																										
☐	20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野																																										
設 立 年 月 日	2020年5月7日	会 員 数	6名：ボランティア含めると 30名（2025年1月現在）																																								
ホームページ	https://minhoke.hp.peraichi.com/	E - m a i l	infominhoke@gmail.com																																								
会 報 等 の 発 行	☒ 有 （ 年 1 回 発行 ） ・ ☐ 無																																										
団体の活動目的	活動の目的は、町の中で、メンタルヘルスの専門家を含むボランティアスタッフのいる誰もが無料で利用できる保健室（相談窓口・居場所）を開きます。内容としては、心身の病気になる前もしくは再発を予防するために気軽に立ち寄れる場を開催しています。																																										
団体の活動目的を簡潔明瞭に記載してください。	（注） 団体の定款や規約の活動目的に「社会貢献に係る分野の活動（不特定かつ多数のものの利益の増進に寄与することを目的とするものに限る。）」のことが定められていますか。（ ☒ はい ・ ☐ いいえ ）																																										

主な事業内容	2020年7月～現在まで、予約なし無料で利用できる、メンタルヘルスの医療専門職のいる保健室を平日の週1回2時間、月1回の土曜日2時間、定期開催しています。メンタルヘルスに関するイベント実施、対話に関するワークショップも行いました。
これまでの主な活動実績 団体の主たる取組を簡潔に記載してください。 これまでに団体として受けた補助金等があれば記載してください（自由記載）。	ポスター制作：見るだけでも心が落ち着くポスターを作成しようと、メンタルヘルスの専門家とデザイナーと市民の意見を合わせて2020年5月よりポスターを作成し、近隣の小学校（市川小、真間小）で配布したり近隣にポスティングしたりしました。2023年6月に新型コロナウイルス感染症が5類に変更されたことを受け言葉を変更したものを再度作成しました。 保健室開催：2020年7月～2024年12月まで計256回開催し、延べ1,052年名が参加されました。 保健室イベント開催：2020年7月～2023年7月までメンタルヘルスに関わるテーマでのイベントを計8回行いました。 スタッフ研修会：ボランティアスタッフの研修会を2020年7月より2023年9月まで月1回開催しています。 アンケート、報告書の作成：年1回アンケートを実施し、その結果及び活動の報告書を作成しました。 ミニ講座開催：2023年6月より対話についての市民向けのミニ講座を計5回行っています。 2024年度に対話のワークショップ（スタッフの講習会を兼ねる）を6回行っています。（うち2025年1月と3月の会は予定） これまでに団体としていちサポ以外で受けた補助金はありません。
団体の特徴、アピールをしたいこと等	国家資格のある精神保健福祉の専門家（医師、看護師、精神保健福祉士等）もボランティアとして参加しており、安心安全な場を提供しています。

2 申請に係る連絡先

事務所連絡先	
連絡責任者	
E - m a i l	
連絡手段の優先度	

3 役員名簿（別紙添付可）

役 職	役 員 氏 名	事業における役割	住 所
会長			
副会長			
監査役			

市川市市民活動団体事業補助金申請事業計画書

補助対象事業 の名称	いちかわみんなのほけんしつ・暮らしの保健室開催事業
補助対象事業が該 当する分野 (該当分野に✓)	☒ 1 保健、医療又は福祉の増進 ☐ 2 社会教育の推進 ☐ 3 まちづくりの推進 ☐ 4 観光の振興 ☐ 5 農業又は水産業の振興 ☐ 6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興 ☐ 7 環境の保全 ☐ 8 災害救援活動 ☐ 9 地域の安全の確保 ☐ 10 人権の擁護又は平和の推進 ☐ 11 国際協力 ☐ 12 男女共同参画社会の形成の促進 ☐ 13 子どもの健全育成 ☐ 14 情報化社会の発展 ☐ 15 科学技術の振興 ☐ 16 経済活動の活性化 ☐ 17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援 ☐ 18 消費者の保護 ☐ 19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援 ☐ 20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野
解決したい地域課 題は何ですか	幼少期に約半数の人が心の傷つきを家庭で経験しており、5人に1人が生涯で何らかの精神疾患に罹患すると言われるが、その予防や早期相談が充分に行われていないという社会課題があります。また、精神疾患のある方への関わり方や病気との付き合い方が分からないため、その方が周囲から孤立してしまうという社会課題もあります。それらの課題の解決を本事業で少しでも行いたいと考えます。
地域課題により困 っている人は誰で すか	身体的、精神的な困難がある方で、心身のケア、心の傷つきへの配慮が必要な人
事業を行う目的は 何ですか	専門の枠を越えて、誰もが精神的な困難な状況がある時に、心のケアや心の傷つきへの配慮を適切にしてもらいながら相談したり過ごしたりできる場を作ること。このことで健康、とりわけこころの健康について関心のある人が集い、多様性を活かし、安心できる豊かな人とのつながりを育む。
事業の実施方法 (該当するものに○、例 示以外は具体的に記載)	講演会 セミナー 講座 研修会 <u>ワークショップ</u> 交流会 大会開催 発表会 コンサート 訓練・養成 体験学習 フェスティバル 保全活動 <u>その他</u>: 保健室および宿泊型保健室を町の中で定期的に開催する
事業の主体 (該当するものに○)	<u>当該団体</u> / 市の他課 / 他の団体 / その他 () 上記に関する補足
改善状況	審査会からの指摘事項（以前に指摘があった場合は改善策を必ず記入すること）

		指摘 なし / 指摘 あり	改善策
事業 内 容	事業の対象者 は誰ですか	保健室を利用する人、保健室のボランティアスタッフ、講演会やワークショップの参加者 (参加想定人数 延べ 465 人：内訳ワークショップ 75+保健室 325+講演会 50+宿泊体験①5+宿泊体験②5+宿泊体験③5)	
	事業はいつ行 いますか	講演会：5 月、10 月（2 回） 保健室（いちかわみんなのほけんしつ）：2024 年 4 月～2025 年 3 月まで毎週 木曜日（年末年始除く）11:00-13:00、月 1 回土曜日 14:00-16:00（計 65 回） 宿泊型保健室（泊まれる保健室）：2024 年 6 月、11 月、2 月（計 3 回） ワークショップ：2024 年 6 月、7 月、9 月（計 3 回）	
	事業はどこで 行いますか	保健室はわたしのほけんしつ yo-ha-ku、もしくは、ヨガ&カフェ Bres にて 行います 宿泊型保健室は行徳の民泊（Villa Myoden）、下総中山の一棟貸しの宿泊施設 （We Home）、もしくは少年自然の家を利用して行います ワークショップおよび講演会は橘 gallery（安国院）を利用します。	
	事業をどのよ うに行いますか	実行委員会 1-2 名とボランティアスタッフ 1-2 名でいちかわみんなのほけん しつを開催します。 宿泊型保健室は宿泊施設を借りて、実行員会 2 名とボランティアスタッフ 1-2 名、参加者 1-2 名程、体験学習をする場合講師を 1 名程お招きして行います。 実行委員会 2 名とボランティアスタッフ数名で対話についてのワークショッ プ（ボランティアスタッフの勉強会を兼ねる）を連続で 3 回開催します。3 回目のみ講師（オープンダイアログのトレーナーである精神科医）をお呼 びします。	
	（事業の内容 を具体的に記 載してくださ い。）	5 月に講師 1 名（フィンランドで同様の活動を行っているメンタルヘルスフ ィンランドという団体の視察に行っており、奈良でも同様の活動をされて いる看護師さん）と実行委員数名、ボランティアスタッフ数名でオンライン の活動報告会およびボランティア説明会を開催します。 10 月に実行員会 3 名とボランティアスタッフ数名、講師 1 名（千葉県産科婦 人科医学会の性教育委員会の運営委員の先生）をお招きし活動報告会兼講演会 を行います。 事務手続きなどは実行員とボランティアスタッフ 2 名が行います。 google フォーム等を用いてアンケートを実施し、結果および活動報告をいた します。	
	外部講師等へ の依頼はあり ますか	なし / <u>あり</u> （参加する市民の人数 25 人）	

準備スケジュール (別紙添付可)	(時期) 4月	(やること) 継続的な情報発信(広告) 町の中の保健室～2025年3月まで	(担当人数) 2名 各回2-3名
	5月	活動報告会	4-5名
	6月	対話のワークショップ①(対話基礎・対話の要素1-3) 宿泊型保健室(We Home)	4-5名 約4名
	7月	対話のワークショップ(対話の要素1・2・3詳細)	約4名
	8月		
	9月	対話のワークショップ(振り返り、リフレクティング)	4-5名
	10月	講演会+活動報告会	4-5名
	11月	宿泊型保健室(少年自然の家)	約4名
	12月		
	1月		
	2月	宿泊型保健室(Villa Myoden)	約4名
	3月	その他事務手続きは随時	3名
広報の計画 及び方法		※ 広く市民の参加を呼び掛けるための具体的な広報の計画及び方法を記載してください。 1 広報の計画(別紙添付可) ポスター・チラシ(別紙)の配布(4月:活動報告会、対話ワークショップ、8月講演会+活動報告会、9月宿泊型保健室)、 公式LINEおよびFacebook、Twitterによる情報の拡散 2 広報の方法 ☒ インターネットを活用した情報発信 (ボランティア・NPOWeb、ホームページ、Facebook、ツイッター等) フリーペーパーへの掲載 ☒ 広報いちかわ(市民の広場)に掲載 公民館等の公共施設へのポスターの掲示、チラシの配布等 ☐ その他 ()	

様式第4号（第5条関係）

市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支予算書

1 【収 入】

（単位：円）

項 目	金 額	説 明（積算等）
事業収入	304,000	講演会5月10,000円、10月25,000、ワークショップ177,000円、宿泊体験会45,000円
寄附金収入	176,525	不定期の寄付のため追加もあり
補助金収入	238,607	市川市市民活動団体事業補助金
その他 （助成金等）	0	
会費充当	24,583	繰越金より充填
合 計	743,715	

2 【支 出】

（単位：円）

項 目	金 額	うち補助対象金額	説 明（積算等）
報償費	150,000	150,000	講師料（講演会20,000円と30,000円 ワークショップ講師料100,000円）
交通費	14,400	14,400	カフェBres駐車場代1,200円×12回
消耗品費	30,100	4,500	飲み物代（320名×80円）、対話の言葉カード 3,500円×1、手指消毒用アルコール用品1,000円
印刷製本費	29,650	29,650	パンフレット作製・アンケート印刷費用 29,650円
通信運搬費	0	0	
保険料	0	0	
使用料 及び賃借料	437,220	262,320	保健室242,220円、宿泊型保健室118,000円、 活動報告会14,000円、ワークショップ63,000円
原材料費	0	0	
その他経費	82,345	16,345	Peatix手数料円16,345円 公式LINE利用料5,500円×12※補助金対象外
合 計	743,715	477,215	

備考

- 1 補助金の交付対象となる事業に要する経費を記載してください。
- 2 市川市市民活動団体補助決定事業実績報告書（様式第11号）を提出する際、市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支決算書（様式第12号）とともに領収書を添付する必要があります。

(その他市長が必要と認める書類)

令和6年度の事業報告

団体名称 いちかわみんなのほけんしつ実行委員会

1. 事業の成果

2024年4月～12月まで述べ43回(2025年1-3月は14回予定)のいちかわみんなのほけんしつの保健室を開催し、延べ名の154名参加者がおられました。家族との関係や不登校、気分の落ち込み等の相談をお受けしました。この場所があるだけでホッとするという声も聴かれています。(12月まで総事業費172,960円)人数は12月末の実数を入力しています。

また、5月～12月まで延べ4回(2025年1-3月は2回予定)にいちかわみんなのほけんしつボランティア研修会兼ワークショップを開きました。対話について学びが深まって良かったという声をいただいています。(12月までの総事業費147,538円)

宿泊型保健室を11月と2025年2月に実施しました。身近なリトリートのような感覚があったという声がありました。(12月までの総事業費39,268円)

映画上映会や活動報告会は多くの「知れてよかった」というご意見をいただきました。

2. 事業の実施に関する事項

(1) 社会貢献活動にかかる事業 (市民(会員以外)の参加がある事業)

事業名	具体的な事業内容	実施日時	実施場所	従事者の延べ人数	受益対象者の範囲及び延べ人数 (うち市民の数)	事業費の金額 (円)
いちかわみんなのほけんしつ・町の中の保健室開催事業	専門職のいる町の中で予約なし無料の相談窓口・居場所を提供	4月～12月、月一回土曜日 毎週木曜日 (3月まで継続予定)	わたしのほけんしつyo-ha-ku ヨガ&カフェ bres	129人	154人 (106人)	226,680
対話のワークショップ(兼ボランティア研修会)	対話の言葉カードを用いた体験型研修会を実施。	5月12日、7月7日、9月8日、11月10日(2025年1月19日、3月2日予定)	橘gallery、アイリンクルーム	20人	53人 (53人)	229,289
講演会および活動報告会	認知症予防についての講演会と活動報告会、世界メンタルヘルスデーにちなんだ映画上映会、活動報告会を実施。	4月14日、10月2日、10月6日	橘gallery、わたしのほけんしつyo-ha-ku、市川文化会館	10人	91人 (80人)	52,151
宿泊型保健室	保健室として、安心安全な体験を宿泊を通して行うことを実施。	11月16-17日(2025年2月15-16日、予定)	Villa Myoden(行徳)	4人	3人 (3人)	80,000
小計				163人(a)	301人(b) (242人)	588,120(c)

(2) 会員のためだけに行う事業 (市民(会員以外)の参加がない事業)

事業名	具体的な事業内容	実施日時	実施場所	従事者の延べ人数	受益対象者の範囲及び延べ人数 (うち市民の数)	事業費の金額 (円)
				人	人 (人)	
				人	人 (人)	
				人	人 (人)	
				人	人 (人)	
小計				0人(d)	0人(e) (0人)	0(f)
合計				(a) + (d) = (g) 163	(b) + (e) = (h) 301	(c) + (f) = (i) 588,120

全活動に占める社会貢献活動の割合	(a) / (g)	(b) / (h)	(c) / (i)
※ 小数点以下は四捨五入してください。	100%	100%	100%

(その他市長が必要と認める書類)

団体要件・事業要件に関する宣誓書

◆確認事項

団 体 要 件	以下、該当する項目に☑チェックをしてください。
	☒ 営利を目的としていない ☒ 宗教の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を教化育成することを主たる目的とした活動を行っていない。 ☒ 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを主たる目的とした活動を行っていない ☒ 特定の公職（公職選挙法第3条に規定する公職）の候補者若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対することを目的とした活動を行っていない ☒ 法令、条例等に違反する活動をしていない ☒ 公の秩序又は善良の風俗を害する活動をしていない ☒ 申請書の提出にかかる年度から起算して5年以内に、偽りその他不正な手段により補助金の交付決定を受けたことにより、当該決定の全部又は一部を取り消されていない ☒ 団体又は団体役員等が暴力団等に該当していない ☒ その他、市民活動団体としてふさわしくない行動を行っていない
事 業 要 件	以下、該当する項目に☑チェックをしてください。
	☒ 原則として市内において実施する ☒ 営利を目的としていない ☒ 参加者の50%以上は市川市民を予定している ☒ 当該市民活動団体の構成員のみを対象としていない ☒ 宗教の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を教化育成することを目的としてない ☒ 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを目的としていない ☒ 特定の公職の候補者若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対することを目的としていない ☒ 補助金の交付予定の年度に、申請事業について、市川市から補助金又は委託等を受けていない

当団体や申請事業は、団体要件・事業要件に該当するとともに、申請書等の記載事項は上記のとおり事実と相違ありません。また、暴力団等に該当の有無について、市川市が警察署に照会すること、及び条例8条6項に基づき、補助決定事業の内容を公開することに同意します。

令和7年 1月 14日

団体名 いちかわみんなのほけんしつ実行委員会

代表者名 

市川市市民活動団体事業補助金交付申請書

令和7年 1月13日

市川市長

団体名 オレンジスマイルいちかわ実行委員会
代表者名 XXXXXXXXXX
所在地 XXXXXXXXXX

市川市市民活動団体事業補助金の交付を受けたいので、下記のとおり申請します。

記

1 補助対象事業の名称

オレンジスマイルいちかわ2025

2 補助対象事業の概要

（補助対象事業の目的、内容及び効果、解決される課題等が分かるように記載してください。
別紙添付可。）

オレンジスマイルいちかわは、「認知症の人と一緒に、誰もが暮らしやすい市川をつくる」を合言葉に、市川市内3コース30kmのタスキリレーとニッケコルトンプラザでのゴールイベントを通じて、認知症の理解啓発、市民の地域とのつながりと健康意識向上を目的として、市川市で活動する多様な人々と共に開催します。私どもの活動が市川市の地域福祉、健康づくりへの取り組みを推し進めるムーブメントとなるよう、取り組んでいきます。

2024年は11月17日に開催、タスキリレーに28チーム、109名が参加。ゴールイベントに12団体が出展、6団体がステージ出演を行い、50人を超えるボランティアとともにイベントを創りあげることができました。

そして今回で4回目となるオレンジスマイルいちかわ2025は本年11月16日に開催します。市民の皆さんに地域共生社会と健康を身近に感じて頂くイベントに創りあげたいとおもっています。

3 申請に係る補助対象事業の申請回数

（該当する回数に○を付けてください。） 1回 / 2回 / 3回 / 4回以上

4 補助対象事業費総額 772,500 円

5 補助対象経費総額 405,000 円

6 交付申請額 202,500 円

7 添付書類

- (1) 市川市市民活動団体事業補助金団体概要調書（様式第2号）
- (2) 市川市市民活動団体事業補助金申請事業計画書（様式第3号）
- (3) 市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支予算書（様式第4号）
- (4) 規約、会則、定款等の写し
- (5) その他市長が必要と認める書類



1 団体の概要

団 体 名	オレンジスマイルいちかわ実行委員会		
代 表 者 氏 名			
主たる事務所の所在地			
その他事務所の所在地			
規約等に記載される活動の分野 主分野1つに◎ その他分野に○	☒ 1 保健、医療又は福祉の増進 ☐ 2 社会教育の推進 ☐ 3 まちづくりの推進 ☐ 4 観光の振興 ☐ 5 農業又は水産業の振興 ☐ 6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興 ☐ 7 環境の保全 ☐ 8 災害救援活動 ☐ 9 地域の安全の確保 ☐ 10 人権の擁護又は平和の推進 ☐ 11 国際協力 ☐ 12 男女共同参画社会の形成の促進 ☐ 13 子どもの健全育成 ☐ 14 情報化社会の発展 ☐ 15 科学技術の振興 ☐ 16 経済活動の活性化 ☐ 17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援 ☐ 18 消費者の保護 ☐ 19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援 ☐ 20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野		
設 立 年 月 日	令和3年10月1日	会 員 数	18名（令和7年1月現在）
ホームページ	https://oresuma.com	E - m a i l	orangesmileichikawa@gmail.com
会報等の発行	有（回 発行） ・ ☐ 無		
団体の活動目的 団体の活動目的を簡潔明瞭に記載してください。	「認知症の人と一緒に、誰もが暮らしやすい市川をつくる」を目的として、認知症の当事者、家族、支援者、一般の地域住民が少しずつつりレーをしながらタスキをつなぎゴールを目指すラン&ウォークイベントと、ゴールイベントを開催します。障がい者や社会との関りに不安を抱えている人もゴール会場での出店や資材運搬の担い手などとして参画します。これらを通して地域共生社会の実現と市民の健康意識を高めるムーブメントのひとつになることが目的です。 （注） 団体の定款や規約の活動目的に「社会貢献に係る分野の活動（不特定かつ多数のものの利益の増進に寄与することを目的とするものに限る。）」のことが定められていますか。（ ☐ はい ・ ☐ いいえ ）		

主 な 事 業 内 容	・ オレンジスマイルいちかわ（毎年1回開催、2025年は11月16日）の運営（市川市内でのタスキリレー、ニッケコルトンプラザでのゴールイベント） ・ オレンジスマイルカフェ（認知症カフェ）の運営（2025年は隔月開催予定）
こ れ ま で の 主 な 活 動 実 績 団体の主たる取組を簡潔に記載してください。 これまでに団体として受けた補助金等があれば記載してください（自由記載）。	・ 令和4年11月20日 オレンジスマイルいちかわ2022開催（当初9月開催予定だったが台風の影響で中止となり、規模を縮小し代替開催） ・ 令和5年11月18日 オレンジスマイルいちかわ2023開催 タスキリレー参加者：29チーム 80名 ゴールイベント出店、体験ブース 14ブース ステージ出演グループ 5グループ ・ 令和6年11月17日 オレンジスマイルいちかわ2025開催 タスキリレー参加者：28チーム 109名 ゴールイベント出店、体験ブース 12ブース ステージ出演グループ 6グループ ・ オレンジスマイルカフェ 令和5年度 2回開催 令和6年度 6回開催
団体の特徴、アピールをしたいこと等	オレンジスマイルいちかわ実行委員会は、大学生から介護、福祉、医療の専門職、会社経営者など、年齢も10代から60代までと、多様なメンバーで構成されています。それぞれの強みを活かし相手を尊重しながら議論を重ねています。特に大学生は自分たちのアイデアを実現するプロセスを体験するアクティブラーニングの機会にもなっています。地域の高齢者、障がい者や社会との関りに不安を抱えている人にも、応援グッズの制作、Tシャツプリントと発送、資材運搬や販売ブース出店など準備段階から関わっていただきます。地域共生社会に近づくために、今私たちにできることをすすめています。

2 申請に係る連絡先

事務所連絡先	
連絡責任者	
E - m a i l	
連絡手段の優先度	

3 役員名簿（別紙添付可）

役 職	役 員 氏 名	事業における役割	住 所
委員長			
広報			
会計			
総務			
監事			

市川市市民活動団体事業補助金申請事業計画書

補助対象事業 の名称	オレンジスマイルいちかわ2025																																								
補助対象事業が該 当する分野 (該当分野に✓)	<table border="1"> <tr><td>✓</td><td>1 保健、医療又は福祉の増進</td></tr> <tr><td>✓</td><td>2 社会教育の推進</td></tr> <tr><td>✓</td><td>3 まちづくりの推進</td></tr> <tr><td></td><td>4 観光の振興</td></tr> <tr><td></td><td>5 農業又は水産業の振興</td></tr> <tr><td></td><td>6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興</td></tr> <tr><td></td><td>7 環境の保全</td></tr> <tr><td></td><td>8 災害救援活動</td></tr> <tr><td></td><td>9 地域の安全の確保</td></tr> <tr><td></td><td>10 人権の擁護又は平和の推進</td></tr> <tr><td></td><td>11 国際協力</td></tr> <tr><td></td><td>12 男女共同参画社会の形成の促進</td></tr> <tr><td></td><td>13 子どもの健全育成</td></tr> <tr><td></td><td>14 情報化社会の発展</td></tr> <tr><td></td><td>15 科学技術の振興</td></tr> <tr><td></td><td>16 経済活動の活性化</td></tr> <tr><td></td><td>17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援</td></tr> <tr><td></td><td>18 消費者の保護</td></tr> <tr><td></td><td>19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援</td></tr> <tr><td></td><td>20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野</td></tr> </table>	✓	1 保健、医療又は福祉の増進	✓	2 社会教育の推進	✓	3 まちづくりの推進		4 観光の振興		5 農業又は水産業の振興		6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興		7 環境の保全		8 災害救援活動		9 地域の安全の確保		10 人権の擁護又は平和の推進		11 国際協力		12 男女共同参画社会の形成の促進		13 子どもの健全育成		14 情報化社会の発展		15 科学技術の振興		16 経済活動の活性化		17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援		18 消費者の保護		19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援		20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野
✓	1 保健、医療又は福祉の増進																																								
✓	2 社会教育の推進																																								
✓	3 まちづくりの推進																																								
	4 観光の振興																																								
	5 農業又は水産業の振興																																								
	6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興																																								
	7 環境の保全																																								
	8 災害救援活動																																								
	9 地域の安全の確保																																								
	10 人権の擁護又は平和の推進																																								
	11 国際協力																																								
	12 男女共同参画社会の形成の促進																																								
	13 子どもの健全育成																																								
	14 情報化社会の発展																																								
	15 科学技術の振興																																								
	16 経済活動の活性化																																								
	17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援																																								
	18 消費者の保護																																								
	19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援																																								
	20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野																																								
解決したい地域課 題は何ですか	・高齢化、核家族化が進む中で、この先高齢者の4人に1人が認知症になるという推計がある。認知症について正しく理解し、偏見を持たず、認知症の人や家族に対して地域が温かい目で見守ることが求められている。 障がいや様々な理由で生きづらさを抱える人の中にも、コミュニティの外に置かれたままの人がいる。地域で人と人がつながる機会をつくり、一人ひとりに出番と役割がある社会の一員として尊重される環境を創っていく必要がある。																																								
地域課題により困 っている人は誰で すか	・周囲の人に「助けて」と声を出すことができずにいる人たちや家族 ・困っている人や家族がいても、どう手を差し伸べればよいかわからない地域の人																																								
事業を行う目的は 何ですか	・認知症の人、障がい者や社会で生きづらさを抱える人も、地域の一員としての出番と役割があることを本人と地域の皆さんが認識し、地域共生社会の実現に向けたムーブメントとする。 ・仲間と一緒に外に出ること、走る、歩くことで自身の身体に目を向け、運動や健康に関心を持つ人の輪を拡げていく。																																								

事業の実施方法 (該当するものに○、 例示以外は具体的に記載)		講演会 セミナー 講座 研修会 ワークショップ 交流会 <u>大会開催</u> 発表会 コンサート 訓練・養成 体験学習 フェスティバル 保全活動 その他：
事業の主体 (該当するものに○)		<u>当該団体</u> / 市の他課 / 他の団体 / その他 () 上記に関する補足
改善状況		審査会からの指摘事項 (以前に指摘があった場合は改善策を必ず記入すること) 指摘なし / 指摘あり 改善策
事業内容	事業の <u>対象者は誰</u> ですか	おもに市川市民 (参加想定人数 500人)
	事業はいつ行いますか	令和7年11月16日(日) 9:00~15:00
	事業は <u>どこ</u> で行いますか	・タスキリレー (市川北部、西部、南部の3コース、合計約30km) ・ゴールイベント (ニッケコルトンプラザ)
	事業を <u>どのよう</u> に行いますか (事業の内容を具体的に記載してください。)	○タスキリレー ①市川北部コース ②市川西部コース ③市川南部コース) 各コースに10カ所程度中継所を設ける。スタート時刻は 9:00~10:00 頃、タスキリレーのゴールはいずれもニッケコルトンプラザ。ゴール時刻は 12:30 頃を予定。 ・タスキリレー参加チームを募り、希望するコースと距離、チームの人数や認知症当事者、車いす利用参加者の有無などを確認し、区間を決める。 ・ボランティアを募りスタート地点、中継地点などに割り振りを行う。 ・タスキリレーの際はコースリーダーと医務スタッフが自転車で伴走する。医務スタッフはAEDや救急セットを携行する。 ・タスキリレーチームは前のチームからタスキを受け取り、次の中継所までタスキを運ぶ(走らずに歩いてよい)。これを繰り返し、タスキをゴールのコルトンプラザへつないで行く。 ○ゴールイベント 会場はニッケコルトンプラザコルトン広場 開催時間 10時~15時 ①ステージイベント ・オレンジスマイルいちかわの活動趣旨にあったステージイベントを一般市民から募り、披露していただく。 ②ブース設置 ・認知症のみならず、フレイル予防や健康に目を向けたブースを設置する。千葉商科大学の学生がアクティブラーニングとして参画する機会とする。 ・障害者就労支援事業所に出店していただく。 ・デイサービス等に「オレンジ」「スマイル」をイメージする作品呼びかけ ⇒応募作品のコンテスト (来場者が投票) ・上記ブースを回るスタンプラリー

	・ご当地キャラ登場（いちかわうそ君、ダイコン爺さん、激甚ザンドー） ③ゴールセレモニー 3コースの最終チームのゴール到着を祝福（12:30 前後を予定）
外部講師等 への依頼は ありますか	なし / ☒ あり （参加する市民の人数 200人）

準備	(時期) 4月	(やること) 実行委員会 共催・後援申請 協賛呼びかけ	(担当人数) 10人
	5月	実行委員会 タスキリレーコース確認	10人
	6月	実行委員会 チラシ、ポスター制作	30人
	7月	実行委員会 出店団体募集開始 タスキリレー、ボランティアエントリー開始	30人
	8月	実行委員会 エントリー、協賛事業者へPR	30人
	9月	実行委員会 道路使用許可(市川警察署)、行事開催届(市川保健所)提出	30人
	10月	ノベルティ発注 実行委員会 タスキリレー区間配置、ボランティア配置	30人
	11月	ノベルティ配布 実行委員会 参加チーム、ボランティア説明会、行事保険加入	30人
	12月	オレンジスマイルいちかわ2025開催(11/16) 実行委員会 振り返り	50人 150人 30人
	1月	開催報告書類作成 実行委員会 オレンジスマイルいちかわ2025始動	30人
	2月	実行委員会	30人
	3月	実行委員会	30人
広報の計画及び方法		※ 広く市民の参加を呼び掛けるための具体的な広報の計画及び方法を記載してください。 1 広報の計画(別紙添付可) 団体ホームページ、SNS等で情報提供、ポスター、チラシによる告知、市内事業所への協賛の呼びかけ、講演だいたいを通してイベント周知拡大の依頼など 2 広報の方法 インターネットを活用した情報発信 (ボランティア・NPOWeb、ホームページ、Facebook、k、ツイッター等) ✓ フリーペーパーへの掲載 ✓ 広報いちかわ(市民の広場)に掲載 ✓ 公民館等の公共施設へのポスターの掲示、チラシの配布等 ✓ その他 ✓ (各団体へのPRキャラバンの実施、タスキリレー沿道店舗や協賛事業所でのポスター掲示、ケーブルテレビへの告知依頼等)	

様式第4号（第5条関係）

市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支予算書

1 【収 入】

（単位：円）

項 目	金 額	説 明（積算等）
事業収入	270,000	エントリー費（参加者100人×2,500円） 出店料（2,000×10店）
寄附金収入	300,000	協賛金（福祉関連企業及び趣旨賛同いただける企業様 30社）
補助金収入	202,500	市川市市民活動団体事業補助金
その他 （助成金等）	0	
会費充当	0	団体の本会計より充当
合 計	772,500	

2 【支 出】

（単位：円）

項 目	金 額	うち補助対象金額	説 明（積算等）
報償費	20,000	20,000	出店謝礼 5,000円×4名 （内訳） 【ステージイベント謝礼】 ・介護予防体操指導員 【ブース設置謝礼金】 ・鍼灸師 ・福祉ネイルサービス ・福祉用具説明専門スタッフ
交通費	10,000	10,000	PRイベント、チラシ配布等駐車場代
消耗品費	60,000	60,000	救急用品、文房具（風船、養生テープ、メモ用紙、ビニールシート、模造紙、スケッチブック、筆記用具他）
印刷製本費	125,000	125,000	ポスター 5,000部 チラシ（エントリー募集・ボランティア募集・作品募集・ステージ募集） 5,000部 配布先（市内福祉事業所、学校、協力店舗他）
通信運搬費	70,000	70,000	切手代（110円×600枚） レターパック（600円×25枚）
保険料	40,000	40,000	レクリエーション保険、ボランティア保険（約300人）
使用料 及び賃借料	70,000	70,000	会議室代（5,000円×2） レンタル機材代（テント10,000円、音響機材50,000円）
原材料費	10,000	10,000	布、紙代（たすき、ゴールテープ、応援グッズ）
支払手数料	10,000		道路使用申請他
業務委託料	357,500		WEB製作、エントリー代行、Tシャツ・タオル製作・発送
合 計	772,500	405,000	

備考

- 1 補助金の交付対象となる事業に要する経費を記載してください。
- 2 市川市市民活動団体補助決定事業実績報告書（様式第11号）を提出する際、市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支決算書（様式第12号）とともに領収書を添付する必要があります。

(その他市長が必要と認める書類)

令和 6年度の事業報告

団体名称 オレンジスマイルいちかわ実行委員会

1. 事業の成果

・3回目となる「オレンジスマイルいちかわ2024」の開催日を11月17日(日)とし、毎月実行委員会を開催し準備をすすめた。タスキリレーこれまでで最多の109人が参加した。ゴールイベントでは出店ブース12団体、ステージ出演6団体に加え、今回から「オレンジスマイルカフェ」(認知症カフェ)を開催した。天候に恵まれタスキリレーも無事にゴールに到着し、ゴール会場は多くの市民の皆さんに足を運んで頂き、楽しんでいただくことができた。

2. 事業の実施に関する事項

(1) 社会貢献活動にかかる事業 (市民(会員以外)の参加がある事業)

事業名	具体的な事業内容	実施日時	実施場所	従事者の延べ人数	受益対象者の範囲及び述べ人数 (うち市民の数)	事業費の金額 (円)
エントリーチーム、ボランティア説明会	・タスキリレー参加チームとボランティアへの説明会	10月26日	勤労福祉センター本館	12人	40人 (35人)	3,870
オレンジスマイルいちかわ2024	・市川市内タスキリレー ・ゴールイベント	11月17日	・市内3コース ・ニッケコルトンプラザ	75人	500人 (450人)	665,126
				人	人 (人)	
				人	人 (人)	
小計				87人 (a)	540人(b) (485人)	668,996(c)

(2) 会員のためだけに行う事業 (市民(会員以外)の参加がない事業)

事業名	具体的な事業内容	実施日時	実施場所	従事者の延べ人数	受益対象者の範囲及び述べ人数 (うち市民の数)	事業費の金額 (円)
実行委員会	・月1回の定例会	毎月	全日警ホール	180人	150人 (30人)	11,070
				人	人 (人)	
				人	人 (人)	
				人	人 (人)	
小計				180人 (d)	150人(e) (30人)	11,070(f)
合計				(a)+(d)=(g) 267	(b)+(e)=(h) 690	(c)+(f)=(i) 680,066

全活動に占める社会貢献活動の割合	(a)/(g)	(b)/(h)	(c)/(i)
※ 小数点以下は四捨五入してください。	33%	78%	98%

(その他市長が必要と認める書類)

団体要件・事業要件に関する宣誓書

◆確認事項

団 体 要 件	以下、該当する項目に ☒ チェックをしてください。
	☒ 営利を目的としていない ☒ 宗教の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を教化育成することを主たる目的とした活動を行っていない。 ☒ 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを主たる目的とした活動を行っていない ☒ 特定の公職（公職選挙法第3条に規定する公職）の候補者若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対することを目的とした活動を行っていない ☒ 法令、条例等に違反する活動をしていない ☒ 公の秩序又は善良の風俗を害する活動をしていない ☒ 申請書の提出にかかる年度から起算して5年以内に、偽りその他不正な手段により補助金の交付決定を受けたことにより、当該決定の全部又は一部を取り消されていない ☒ 団体又は団体役員等が暴力団等に該当していない ☒ その他、市民活動団体としてふさわしくない行動を行っていない
事 業 要 件	以下、該当する項目に ☒ チェックをしてください。
	☒ 原則として市内において実施する ☒ 営利を目的としていない ☒ 参加者の50%以上は市川市民を予定している ☒ 当該市民活動団体の構成員のみを対象としていない ☒ 宗教の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を教化育成することを目的としていない ☒ 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを目的としていない ☒ 特定の公職の候補者若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対することを目的としていない ☒ 補助金の交付予定の年度に、申請事業について、市川市から補助金又は委託等を受けていない

当団体や申請事業は、団体要件・事業要件に該当するとともに、申請書等の記載事項は上記のとおり事実と相違ありません。また、暴力団等に該当の有無について、市川市が警察署に照会すること、及び条例8条6項に基づき、補助決定事業の内容を公開することに同意します。

令和7年1月13日

団体名 オレンジスマイルいちかわ実行委員会

代表者名 

市川市市民活動団体事業補助金交付申請書

2025 年 1 月 10 日

市川市長

団 体 名 本八幡子どもミュージカル
代 表 者 名 XXXXXXXXXX
所 在 地 XXXXXXXXXX

市川市市民活動団体事業補助金の交付を受けたいので、下記のとおり申請します。

記

1 補助対象事業の名称

本八幡子どもミュージカル第22回公演「魔女バンパ」

2 補助対象事業の概要

（補助対象事業の目的、内容及び効果、解決される課題等が分かるように記載してください。
別紙添付可。）

本団体は、演劇に関する基本的な技能・演技力を養うとともに会員の文化的創造性を育成し、市川地区の芸術文化向上に貢献することを目的としている。

課題：一般観覧チケット費用の上昇懸念、および保護者の負担増

この目的達成のため、年一回の公演での会場費をはじめとして多くの費用が掛かっている。今回は初めてクラウドファンディングによる資金調達の準備も進めているが、その成果は未知数である。また、チケット代値上げ等、観劇者への負担転嫁も避けたいとなると、結局のところ、各家庭での支出に頼らざるを得ないのが現状である。

解決：チケット費用の維持、または低減、および保護者の負担減少

本助成金を受けることでコストを下げ、チケット料金を適正に保ち、多くの市民が気軽に観劇できる状態を作ることができる。

3 申請に係る補助対象事業の申請回数

（該当する回数に○を付けてください。） 1回 / 2回 / 3回 / 4回以上

4 補助対象事業費総額 6,172,540 円

5 補助対象経費総額 1,603,090 円

6 交付申請額 300,000 円

7 添付書類

- (1) 市川市市民活動団体事業補助金団体概要調書（様式第2号）
- (2) 市川市市民活動団体事業補助金申請事業計画書（様式第3号）
- (3) 市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支予算書（様式第4号）
- (4) 規約、会則、定款等の写し
- (5) その他市長が必要と認める書類



1 団体の概要

団 体 名	本八幡子どもミュージカル																																										
代 表 者 氏 名																																											
主たる事務所の 所 在 地																																											
その他事務所の 所 在 地																																											
規約等に記載される活動の分野 主分野1つに◎ その他分野に○	<table border="1"> <tr><td>☐</td><td>1 保健、医療又は福祉の増進</td></tr> <tr><td>☐</td><td>2 社会教育の推進</td></tr> <tr><td>☐</td><td>3 まちづくりの推進</td></tr> <tr><td>☐</td><td>4 観光の振興</td></tr> <tr><td>☐</td><td>5 農業又は水産業の振興</td></tr> <tr><td>☒</td><td>6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興</td></tr> <tr><td>☐</td><td>7 環境の保全</td></tr> <tr><td>☐</td><td>8 災害救援活動</td></tr> <tr><td>☐</td><td>9 地域の安全の確保</td></tr> <tr><td>☐</td><td>10 人権の擁護又は平和の推進</td></tr> <tr><td>☐</td><td>11 国際協力</td></tr> <tr><td>☐</td><td>12 男女共同参画社会の形成の促進</td></tr> <tr><td>☐</td><td>13 子どもの健全育成</td></tr> <tr><td>☐</td><td>14 情報化社会の発展</td></tr> <tr><td>☐</td><td>15 科学技術の振興</td></tr> <tr><td>☐</td><td>16 経済活動の活性化</td></tr> <tr><td>☐</td><td>17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援</td></tr> <tr><td>☐</td><td>18 消費者の保護</td></tr> <tr><td>☐</td><td>19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援</td></tr> <tr><td>☐</td><td>20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野</td></tr> </table>			☐	1 保健、医療又は福祉の増進	☐	2 社会教育の推進	☐	3 まちづくりの推進	☐	4 観光の振興	☐	5 農業又は水産業の振興	☒	6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興	☐	7 環境の保全	☐	8 災害救援活動	☐	9 地域の安全の確保	☐	10 人権の擁護又は平和の推進	☐	11 国際協力	☐	12 男女共同参画社会の形成の促進	☐	13 子どもの健全育成	☐	14 情報化社会の発展	☐	15 科学技術の振興	☐	16 経済活動の活性化	☐	17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援	☐	18 消費者の保護	☐	19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援	☐	20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野
☐	1 保健、医療又は福祉の増進																																										
☐	2 社会教育の推進																																										
☐	3 まちづくりの推進																																										
☐	4 観光の振興																																										
☐	5 農業又は水産業の振興																																										
☒	6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興																																										
☐	7 環境の保全																																										
☐	8 災害救援活動																																										
☐	9 地域の安全の確保																																										
☐	10 人権の擁護又は平和の推進																																										
☐	11 国際協力																																										
☐	12 男女共同参画社会の形成の促進																																										
☐	13 子どもの健全育成																																										
☐	14 情報化社会の発展																																										
☐	15 科学技術の振興																																										
☐	16 経済活動の活性化																																										
☐	17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援																																										
☐	18 消費者の保護																																										
☐	19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援																																										
☐	20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野																																										
設 立 年 月 日	平成 14 年 9 月	会 員 数	33 名（令和 6 年 12 月現在）																																								
ホ ー ム ペ ー ジ	https://motoyawatakm.amebaownd.com/	E - m a i l	motoyawata.km.ookinayume@gmail.com																																								
会 報 等 の 発 行	有 （ 回 発行 ） ・ ☒ 無																																										
団体の活動目的	演劇に関する基本的な技能・演技力を養うとともに会員の文化的創造性を育成し、市川地区の芸術文化向上に貢献し、かつ会員相互の親睦・交流を維持する																																										
団体の活動目的を簡潔明瞭に記載してください。	（注） 団体の定款や規約の活動目的に「社会貢献に係る分野の活動（不特定かつ多数のものの利益の増進に寄与することを目的とするものに限る。）」のことが定められていますか。（ ☒ はい ・ ☐ いいえ ）																																										

主 な 事 業 内 容	ミュージカル公演の企画、運営、上演活動（自団体企画での公演、ならびに地域イベント等での公演）
こ れ ま で の 主 な 活 動 実 績	自団体での企画公演活動（年1回） 令和6年3月29日：市川市文化会館にて「ピエロ人形の詩」上演 令和5年4月1日：市川市文化会館にて「桃太郎！」上演 （上記いずれも現地での観覧約700名、WEB配信での観覧約130名） 令和4年4月3日：行徳文化ホール I&I にて「夜空の虹」上演（観覧約650名） 令和3年4月1日：タワーホール船堀にて「なんなんとうに雪がふる」上演 ※市川市文化会館等、市内施設の予約ができず上記場所にて実施
団体の主たる取組を簡潔に記載してください。	地域イベント（随時） 令和6年11月2日：いちかわ市民まつりにてパフォーマンス披露 令和6年5月4日：ニッケコルトンプラザ コルフエスにてパフォーマンス披露 令和5年5月3日：ニッケコルトンプラザ コルフエスにてパフォーマンス披露 令和4年11月12日：いちかわごちそうマルシェにてパフォーマンス披露するとともに、子ども向けのゲーム屋台を設置
これまでに団体として受けた補助金等があれば記載してください（自由記載）。	助成金等 令和6年3月の公演に際し、市川市市民活動団体事業補助金を受給 令和3年4月の公演に際し、土屋文化振興財団より助成金を受給
団体の特徴、アピールをしたいこと等	元劇団四季 ■■■■■氏をはじめとするプロ活動者の指導を受け、小学1年生から高校1年生までの未成年者がミュージカルを演じる。 ミュージカルは音楽、演技、歌唱等の複合芸術であり、舞台芸術文化の醸成、維持発展に貢献できるものである。

2 申請に係る連絡先

事務所連絡先	
連絡責任者	
E - m a i l	
連絡手段の優先度	

3 役員名簿（別紙添付可）

役 職	役 員 氏 名	事業における役割	住 所
会長			
副会長			
副会長			
会計			
公演会計			
監査			

市川市市民活動団体事業補助金申請事業計画書

補助対象事業 の名称	本八幡子どもミュージカル第22回公演「魔女バンパ」																																								
補助対象事業が該 当する分野 (該当分野に✓)	<table border="1"> <tr><td>☐</td><td>1 保健、医療又は福祉の増進</td></tr> <tr><td>☐</td><td>2 社会教育の推進</td></tr> <tr><td>☐</td><td>3 まちづくりの推進</td></tr> <tr><td>☐</td><td>4 観光の振興</td></tr> <tr><td>☐</td><td>5 農業又は水産業の振興</td></tr> <tr><td>☒</td><td>6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興</td></tr> <tr><td>☐</td><td>7 環境の保全</td></tr> <tr><td>☐</td><td>8 災害救援活動</td></tr> <tr><td>☐</td><td>9 地域の安全の確保</td></tr> <tr><td>☐</td><td>10 人権の擁護又は平和の推進</td></tr> <tr><td>☐</td><td>11 国際協力</td></tr> <tr><td>☐</td><td>12 男女共同参画社会の形成の促進</td></tr> <tr><td>☒</td><td>13 子どもの健全育成</td></tr> <tr><td>☐</td><td>14 情報化社会の発展</td></tr> <tr><td>☐</td><td>15 科学技術の振興</td></tr> <tr><td>☐</td><td>16 経済活動の活性化</td></tr> <tr><td>☐</td><td>17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援</td></tr> <tr><td>☐</td><td>18 消費者の保護</td></tr> <tr><td>☐</td><td>19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援</td></tr> <tr><td>☐</td><td>20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野</td></tr> </table>	☐	1 保健、医療又は福祉の増進	☐	2 社会教育の推進	☐	3 まちづくりの推進	☐	4 観光の振興	☐	5 農業又は水産業の振興	☒	6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興	☐	7 環境の保全	☐	8 災害救援活動	☐	9 地域の安全の確保	☐	10 人権の擁護又は平和の推進	☐	11 国際協力	☐	12 男女共同参画社会の形成の促進	☒	13 子どもの健全育成	☐	14 情報化社会の発展	☐	15 科学技術の振興	☐	16 経済活動の活性化	☐	17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援	☐	18 消費者の保護	☐	19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援	☐	20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野
☐	1 保健、医療又は福祉の増進																																								
☐	2 社会教育の推進																																								
☐	3 まちづくりの推進																																								
☐	4 観光の振興																																								
☐	5 農業又は水産業の振興																																								
☒	6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興																																								
☐	7 環境の保全																																								
☐	8 災害救援活動																																								
☐	9 地域の安全の確保																																								
☐	10 人権の擁護又は平和の推進																																								
☐	11 国際協力																																								
☐	12 男女共同参画社会の形成の促進																																								
☒	13 子どもの健全育成																																								
☐	14 情報化社会の発展																																								
☐	15 科学技術の振興																																								
☐	16 経済活動の活性化																																								
☐	17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援																																								
☐	18 消費者の保護																																								
☐	19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援																																								
☐	20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野																																								
解決したい地域課 題は何ですか	ミュージカルチケットの価格上昇を抑え、市川地域の子どもをその主たる対象として、低価格でミュージカルに触れる機会を作りたい。 なぜなら、優しさ、思いやり、真の強さをテーマにした心温まる本作品を見て、心の底から感動した子ども達が、より一層の思いやりの心を持って隣人と接することができるようになり、笑顔あふれる学校生活を送ることができるようになることを確信しているからである。ミュージカル鑑賞といった文化活動を通じて心豊かに育つ者が、より住みやすい地域社会を作っていくものと考えている。 このような観点から、地域の芸術活動がない、あるいは機会が少ないということは子供の情操教育上デメリットがあるだけでなく、将来の地域活動、地域交流を減らしてしまうことにつながるという課題を解決していきたい。																																								
地域課題により困 っている人は誰で すか	市川市内在住の子供を中心とした市川市民																																								
事業を行う目的は 何ですか	団員である子ども達が作り上げる舞台を市川市民に見ていただくことにより、地域の文化活動に寄与するとともに、団員の成長を促すことを目的としている。ひとつ公演を経験するごとに、子ども達の心に「やればできる」という自信が芽生え、逞しく成長していくが、そこから生まれる作品を披露することは、観客の文化的創造性を刺激することにもつながっている。																																								

事業の実施方法 (該当するものに○、 例示以外は具体的に記 載)		講演会 セミナー 講座 研修会 ワークショップ 交流会 大会開催 発表会 コンサート 訓練・養成 体験学習 フェスティバル 保全活動 その他：
事業の主体 (該当するものに○)		当該団体 / 市の他課 / 他の団体 / その他 上記に関する補足
改善状況		審査会からの指摘事項 (以前に指摘があった場合は改善策を必ず記入すること) 指摘なし / 指摘あり
事業 内 容	事業の <u>対象 者は誰</u> で す か	市川市民、特に小中学生とその保護者 (参加想定人数 1300 人)
	事業はいつ 行いますか	令和7年4月29日
	事業はどこ で行います か	市川市文化会館 大ホール
	事業をどの ように行い ますか (事業の内 容を具体的 に記載して ください。)	・ 演目：「魔女バンバ」 ・ あらすじ：ある村に引っ越してきた姉妹が、子ども達の仲間に入ろうと するが、子ども達はよそ者がくると悪いことが起きるという迷信をめぐり 対立したり、不安や恐怖から心の暗闇を抱えてしまう。そんな時、姉妹の 前に突然現れた天使のポポロ。バンバの恐怖が近づく中、ポポロは力を振 り絞って子ども達に呼びかける。「小さな光さえあればどんな暗闇にも負 けはしない。さあ明るい笑顔で歌うんだ！あの歌を！」 ・ 上演方法：約1時間30分ほどの演目を、2回上演する。昼回は12時30 分から、夕回は16時30分からである。いずれも1幕、2幕の二部制と し、その間に休憩をはさむ。演者は小学1年生から高校1年生までの児 童・生徒であり、観客の対象も同年齢の子どもたちとその保護者を主なも のとしているため、途中休憩をはさむことで、低学年児童にとっても疲れ すぎないように配慮している。 客入れ、座席案内などは保護者が協力して行う。楽屋周りにも保護者をお き、子ども達の衣裳を管理するほか、低学年の子ども達の精神的フォロー にも努める。
	外部講師等 への依頼は ありますか	なし / あり (参加する市民の人数 人)

	(時期)	(やること)	(担当人数)
準備	4 月	演技、歌唱、ダンスレッスン（以降継続） WEB サイト、SNS を通じた広報活動（以降継続）	33 6
	5 月		
	6 月	公演に向けた予算作成 チケットの種類、販売方法・期間等について検討	6 6
	7 月		
	8 月	宣材写真撮影に向けてカメラマン手配	6
	9 月	キャスト決定 キャストごとの稽古	6 33
	10 月	チラシ・プログラム制作	6
	11 月	衣装手配に向けて準備開始	6
	12 月	協賛依頼を開始 賛助募集	33 6
	1 月	市内小学校に向けてチラシ配布	33
	2 月	チケット販売開始 クラウドファンディング募集 ビデオ、スチール撮影依頼	6 6 6
	3 月	弁当手配、楽屋周りの準備開始	6
広報の計画 及び方法		※ 広く市民の参加を呼び掛けるための具体的な広報の計画及び方法を記載してください。 1 広報の計画（別紙添付可） およそ 4 か月前に市川市内全小学校へチラシを配布して公演告知を行う。 通年で行っている WEB サイト、SNS を通じた広報活動も更新頻度を増やす。 前回公演で取材いただいた千葉テレビにも、公演案内をする。 また、地域のイベントへの参加を積極的に行っており、今年度はニッケコルトンプラザで開催されたゴルフフェスト、いちかわ市民まつりに参加し、公演だけでなく、本八幡子どもミュージカルの活動自体を広くアピールしている。 2 広報の方法	

	インターネットを活用した情報発信 ☒ (ボランティア・NPOWeb、ホームページ、Facebook、 ツイッター等) ☒ フリーペーパーへの掲載 ☒ 広報いちかわ（市民の広場）に掲載 公民館等の公共施設へのポスターの掲示、チラシの配布等 ☒ その他 (市川市内全小学校へチラシを配布)
--	--

市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支予算書

1 【収 入】

(単位：円)

項 目	金 額	説 明（積算等）
事業収入	¥2,362,000	チケット費として2,230,000円(2,500円×892) 配信チケット想定として132,000円(2,000円×66)
寄附金収入	¥278,000	協賛7,000円×34 クラウドファンディング10,000円×4
補助金収入	¥300,000	市川市市民活動団体事業補助金
その他 (助成金等)		
会費充当	¥3,232,540	団体の本会計より充当
合 計	¥6,172,540	

2 【支 出】

(単位：円)

項 目	金 額	うち補助対象金額	説 明（積算等）
報償費	¥3,438,600	¥0	舞台製作費 ・制作補助・演出等的人件費(628,100円) ・舞台監督舞台設営等(955,900円) ・照明機材・オペレーション(985,600円) ・音響機材・オペレーション(631,400円) ・衣装・メイク(237,600円)
交通費	¥62,720	¥0	スタッフ交通費
消耗品費			
印刷製本費	¥398,150	¥398,150	・広報用チラシ印刷代(236,450円) ・当日配布プログラム印刷代(161,700円)
通信運搬費			
保険料			
使用料 及び賃借料	¥1,385,120	¥1,204,940	市川市文化会館ホール ・公演前日・当日使用料(790,740円) ・稽古時使用料(180,108円※補助対象外) ・控室使用料(24,040円) ・付帯設備(390,160円)、
原材料費	¥225,000	¥0	・看板制作用材料費(90,000円) ・衣装制作材料費(35,000円) ・JASRAC音源使用料(100,000円)
その他経費	¥662,950		・チケットシステム使用料・配信手数料 (239,550円) ・記録用DVD撮影費(81,200円) ・公演時写真撮影料(44,000円) ・チラシ用団員写真撮影料(112,200円) ・スタッフ食費(120,000円) ・賛助出演料(66,000円)
合 計	¥6,172,540	¥1,603,090	

備考

- 1 補助金の交付対象となる事業に要する経費を記載してください。
- 2 市川市市民活動団体補助決定事業実績報告書（様式第11号）を提出する際、市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支決算書（様式第12号）とともに領収書を添付する必要があります。

(その他市長が必要と認める書類)
 令和 6年度の事業報告
 団体名称 本八幡子どもミュージカル
 1. 事業の成果

年に一度公演を行っているが、令和6年度は会場が取れなかったため実施しなかった。ただし、令和6年3月29日に市川市文化会館小ホールにて上演した「ピエロ人形の詩」(事業実施にかかった費用¥4,065,689)は、当日観覧が728名あり多くの方にご覧いただくことができた。上演後、公演で賛助として出演した子どもたちが正式入団したほか、体験レッスン参加の申し込みもあり、結果として10名の新規入団者を迎えることができ、本八幡子どもミュージカルが目的としている、ミュージカルを通じた市川地区の芸術文化向上への貢献に取り組んでいる。

2. 事業の実施に関する事項

(1) 社会貢献活動にかかる事業 (市民(会員以外)の参加がある事業)

事業名	具体的な事業内容	実施日時	実施場所	従事者の延べ人数	受益対象者の範囲及び述べ人数 (うち市民の数)	事業費の金額 (円)
コルフェス	イベントでのミュージカル披露	5月4日	ニッケコルトンプラザ	55 人	150 人 (120 人)	500
いちかわ市民まつり	イベントでのミュージカル披露	11月2日	大洲防災公園	58 人	220 人 (180 人)	500
				人	人 (人)	
				人	人 (人)	
小計				113 人 (a)	370 人 (b) (300 人)	1,000 (c)

(2) 会員のためだけに行う事業 (市民(会員以外)の参加がない事業)

事業名	具体的な事業内容	実施日時	実施場所	従事者の延べ人数	受益対象者の範囲及び述べ人数 (うち市民の数)	事業費の金額 (円)
定期レッスン	公演に向けた役作り、ミュージカルの基礎レッスン等	毎週	市川市文化会館、市川市勤労福祉センター等	1,025 人	1,025 人 (820 人)	135,680
父母会、総会	年間スケジュール確認、役割決定等	年4回	市川市文化会館、市川市勤労福祉センター等	86 人	86 人 (68 人)	4,800
				人	人 (人)	
				人	人 (人)	
小計				1,111 人 (d)	1,111 人 (e) (888 人)	140,480 (f)
合計				(a) + (d) = (g) 1,224	(b) + (e) = (h) 1,481	(c) + (f) = (i) 141,480

全活動に占める社会貢献活動の割合 ※ 小数点以下は四捨五入してください。	(a) / (g) 9%	(b) / (h) 25%	(c) / (i) 1%
---	-----------------	------------------	-----------------

(その他市長が必要と認める書類)

団体要件・事業要件に関する宣誓書

◆確認事項

団体要件	以下、該当する項目に ☒ チェックをしてください。
	☒ 営利を目的としていない ☒ 宗教の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を教化育成することを主たる目的とした活動を行っていない。 ☒ 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを主たる目的とした活動を行っていない ☒ 特定の公職（公職選挙法第3条に規定する公職）の候補者若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対することを目的とした活動を行っていない ☒ 法令、条例等に違反する活動をしていない ☒ 公の秩序又は善良の風俗を害する活動をしていない ☒ 申請書の提出にかかる年度から起算して5年以内に、偽りその他不正な手段により補助金の交付決定を受けたことにより、当該決定の全部又は一部を取り消されていない ☒ 団体又は団体役員等が暴力団等に該当していない ☒ その他、市民活動団体としてふさわしくない行動を行っていない
事業要件	以下、該当する項目に ☒ チェックをしてください。
	☒ 原則として市内において実施する ☒ 営利を目的としていない ☒ 参加者の50%以上は市川市民を予定している ☒ 当該市民活動団体の構成員のみを対象としていない ☒ 宗教の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を教化育成することを目的としていない ☒ 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを目的としていない ☒ 特定の公職の候補者若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対することを目的としていない ☒ 補助金の交付予定の年度に、申請事業について、市川市から補助金又は委託等を受けていない

当団体や申請事業は、団体要件・事業要件に該当するとともに、申請書等の記載事項は上記のとおり事実と相違ありません。また、暴力団等に該当の有無について、市川市が警察署に照会すること、及び条例8条6項に基づき、補助決定事業の内容を公開することに同意します。

2025年 1月 10日

団体名 本八幡子どもミュージカル

代表者名

市川市市民活動団体事業補助金交付申請書

令和7年1月11日

市川市長

団体名 市川ウインドオーケストラ
代表者名 XXXXXXXXXX
所在地 XXXXXXXXXX

市川市市民活動団体事業補助金の交付を受けたいので、下記のとおり申請します。

記

- 1 補助対象事業の名称
吹奏楽演奏会の開催による「心豊かで多様性のある社会の形成」推進事業
- 2 補助対象事業の概要
(補助対象事業の目的、内容及び効果、解決される課題等が分かるように記載してください。
別紙添付可。)
吹奏楽演奏会の開催を通じて、人々の心のつながりを強め、心豊かで多様性と活力のある社会を形成することを目指します。
 1. 演奏会の開催により地域に根付いた音楽文化を発展させ市川の音楽文化を活性化させています。
 2. 高校生から60代まで幅広い年齢層や職業の人で団を構成し、世代や背景を超えた交流により団員同士のつながりだけでなく観客や地域住民との交流を通じ、地域全体の連帯感を高めます。
 3. 年齢やスキルに関係なく、誰もが参加できる場は趣味や生涯学習として音楽を楽しむ機会を作ります。地域の楽団は音楽から離れた方の受皿にもなり、地域芸術文化の活性化に寄与します。当団は未就学児から90代まで幅広い世代のお客様から支持していただき、コロナ禍以前よりも多くのお客様に演奏会に会場していただいています。
今後も当団の演奏会開催をきっかけとして、あらゆる人々が文化芸術を通して相互理解を深め多様な価値観を尊重することで心豊かな社会が形成されることを目指します。
- 3 申請に係る補助対象事業の申請回数
(該当する回数に○を付けてください。) 1回 / ☒ 2回 / 3回 / 4回以上
- 4 補助対象事業費総額 1,001,490円
- 5 補助対象経費総額 820,900円
- 6 交付申請額 300,000円
- 7 添付書類
 - (1) 市川市市民活動団体事業補助金団体概要調書（様式第2号）
 - (2) 市川市市民活動団体事業補助金申請事業計画書（様式第3号）
 - (3) 市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支予算書（様式第4号）
 - (4) 規約、会則、定款等の写し
 - (5) その他市長が必要と認める書類



様式第2号（第5条関係）

市川市市民活動団体事業補助金団体概要調書

1 団体の概要

団 体 名	市川ウインドオーケストラ		
代 表 者 氏 名			
主たる事務所の所在地			
その他事務所の所在地			
規約等に記載される活動の分野 主分野1つに◎ その他分野に○	☐ 1 保健、医療又は福祉の増進 ☐ 2 社会教育の推進 ☐ 3 まちづくりの推進 ☐ 4 観光の振興 ☐ 5 農業又は水産業の振興 ☒ 6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興 ☐ 7 環境の保全 ☐ 8 災害救援活動 ☐ 9 地域の安全の確保 ☐ 10 人権の擁護又は平和の推進 ☐ 11 国際協力 ☐ 12 男女共同参画社会の形成の促進 ☐ 13 子どもの健全育成 ☐ 14 情報化社会の発展 ☐ 15 科学技術の振興 ☐ 16 経済活動の活性化 ☐ 17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援 ☐ 18 消費者の保護 ☐ 19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援 ☐ 20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野		
設 立 年 月 日	2014年4月1日	会 員 数	48名（2025年1月現在）
ホ ー ム ペ ー ジ	http://ichikawawo.blog.fc2.com/	E - m a i l	ichikawa.wind2014@gmail.com
会 報 等 の 発 行	有 （ 回 発行 ） ・ ☐ 無		
団体の活動目的 団体の活動目的を簡潔明瞭に記載してください。	吹奏楽演奏団体としての活動を通して、会員相互の親睦を図り豊かな人間関係を養うと共に、地域文化の創造と発展に資することを目的とする。 （注） 団体の定款や規約の活動目的に「社会貢献に係る分野の活動（不特定かつ多数のものの利益の増進に寄与することを目的とするものに限る。）」のことが定められていますか。（ ☒ はい ・ ☐ いいえ ）		

主な事業内容	(1) 本楽団主催による各種演奏活動 (2) 地域施設等への訪問演奏や行事等への参加 (3) その他目的達成に必要な活動
これまでの主な活動実績 団体の主たる取組を簡潔に記載してください。 これまでに団体として受けた補助金等があれば記載してください（自由記載）。	〈2024 年度〉 2024 年 8 月：第 7 回定期演奏会（市川市文化会館大ホール）約 700 名参加 2024 年 10 月：市川駅南公民館文化祭（市川駅南公民館視聴覚室）約 50 名参加 2025 年 1 月：ニューイヤーコンサート 2025（市川市文化会館大ホール）約 750 名参加 〈2023 年度〉 2023 年 8 月：第 6 回定期演奏会（市川市文化会館大ホール）約 600 名参加 2023 年 10 月：市川駅南公民館文化祭（市川駅南公民館視聴覚室）約 50 名参加 2023 年 12 月：クリスマスコンサート 2023（行徳文化ホール I&I）約 700 名参加 〈2022 年度〉 2022 年 8 月：第 5 回定期演奏会（行徳文化ホール I&I）約 250 名参加 2022 年 12 月：クリスマスコンサート 2022（市川市文化会館小ホール）約 500 名参加 2023 年 3 月：千葉県市民吹奏楽団フェスティバル（千葉県文化会館大ホール） ※千葉商科大学チアダンスチーム glitter' s・クラリネット・オーケストラ（松戸市）と合同 〈2021 年度〉 2021 年 8 月：オンラインいちかわ市民まつり収録 2021 年 11 月：オンラインいちかわ市民まつり（大洲防災公園）
団体の特徴、アピールをしたいこと等	高校生から 60 代まで幅広い年齢層の団員が所属しています。また、未就学児から 90 代までさまざまなお客さまからも支持していただき、1 月の演奏会は過去最多約 750 名のご来場を頂きました。毎回来場数が増加しており、市内では文化会館大ホール以外では客席数が足りない状況です。より多くの市川市民のみなさまにお楽しみいただけるよう、毎回、文化会館大ホールでの演奏会を開催できればと考えています。

2 申請に係る連絡先

事務所連絡先	
連絡責任者	
E - m a i l	
連絡手段の優先度	

3 役員名簿（別紙添付可）

役 職	役 員 氏 名	事業における役割	住 所
代表・副コンサートミストレス			
団長			
副団長			
コンサートマスター			
インスペクター			

市川市市民活動団体事業補助金申請事業計画書

補助対象事業 の名称	吹奏楽演奏会の開催による「心豊かで多様性のある社会の形成」推進事業
補助対象事業が該 当する分野 (該当分野に✓)	☐ 1 保健、医療又は福祉の増進 ☐ 2 社会教育の推進 ☐ 3 まちづくりの推進 ☐ 4 観光の振興 ☐ 5 農業又は水産業の振興 ☒ 6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興 ☐ 7 環境の保全 ☐ 8 災害救援活動 ☐ 9 地域の安全の確保 ☐ 10 人権の擁護又は平和の推進 ☐ 11 国際協力 ☐ 12 男女共同参画社会の形成の促進 ☐ 13 子どもの健全育成 ☐ 14 情報化社会の発展 ☐ 15 科学技術の振興 ☐ 16 経済活動の活性化 ☐ 17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援 ☐ 18 消費者の保護 ☐ 19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援 ☐ 20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野
解決したい地域課 題は何ですか	日頃、吹奏楽に接する機会の少ない市民の皆様に誰もが気軽に音楽にふれあ う機会を提供したい。 幅広い年齢層の方々に参加頂き、団員同士、観客や地域住民との交流、生涯 学習の場を提供します。
地域課題により困 っている人は誰で すか	市川市民を中心とした、近隣市区町村に在住・在勤・在学する方 (過去に実施した演奏会では、約半数のお客さまが市川市内に在住・在勤・ 在学しています。)
事業を行う目的は 何ですか	吹奏楽演奏会の開催を通じて、人々の心のつながりを強め、心豊かで多様性 と活力のある社会を形成することを目指したいと考えています。 誰でも文化芸術に触れることができる環境を充実させ、あらゆる人々が文化 芸術を通して相互理解を深め、多様な価値観を尊重する機会を提供すること で、心豊かな社会の形成に貢献してまいります。
事業の実施方法 (該当するものに○、例 示以外は具体的に記載)	講演会 セミナー 講座 研修会 ワークショップ 交流会 大会開催 発表会 <u>コンサート</u> 訓練・養成 体験学習 フェスティバル 保全活動 その他：
事業の主体 (該当するものに○)	<u>当該団体</u> /市の他課 /他の団体 /その他 () 上記に関する補足

改善状況	審査会からの指摘事項（以前に指摘があった場合は改善策を必ず記入すること） 指摘 ☒なし ／ 指摘 あり 改善策
事業内容	事業の<u>対象者</u>は誰ですか 市川市民を中心とした、近隣市区町村に在住・在勤・在学する方 (参加想定人数 800人)
	事業はいつ行いますか ① 2025年8月 9日(土) ② 2026年1月24日(土) ※予定
	事業は<u>どこ</u>で行いますか 市川市文化会館大ホール ※予定
	事業を<u>どのよう</u>に行いますか (事業の内容を具体的に記載してください。) 公演名①：市川ウインドオーケストラ 第8回定期演奏会 公演名②：市川ウインドオーケストラ ウィンターコンサート2026 公演内容： 〈第1部〉吹奏楽オリジナル・クラシックステージ 過去に開催した演奏会におけるお客さまからのアンケート結果を参考にし、団員からの提案を基に選曲を行います。 所要時間：30～40分程度 曲数：3～4曲 ※吹奏楽オリジナル・クラシックステージでは、映画音楽や民謡に基づく作品等のお客さまが聴きやすい作品を取り上げることで、吹奏楽演奏会に来場することへの心理的負荷を下げる可以考虑。 〈第2部〉ポップスステージ 過去に開催した演奏会におけるお客さまからのアンケート結果を参考にし、団員からの提案を基に選曲を行います。 所要時間：50～60分程度 曲数：4～5曲＋2曲 ※ポップスステージでは、演奏者だけでなく、お客さまにも楽しんでいただけるような演出を行います。 〈過去の例〉 ・ペンライトを配布し、お客さまに演奏に合わせて振っていただくことで、視覚的にも楽しめる演奏会の実施 ・季節に合わせた装飾の実施 ・衣装や司会による演出の実施 ・照明による演出の実施 1月の演奏会でもお客様アンケートを基に選曲した為、親しみやすい、感動した等のアンケート記載を多数頂きました。
	外部講師等への依頼はありますか ☒なし / あり (参加する市民の人数 400人) ※検討中

(時期)	(やること)	(担当人数)
4 月	公演②：ホール申し込み 公演①：市川市へ後援申請 公演①：演出内容の検討 公演①：チラシの作成	5 名 5 名 5 名 5 名
5 月	公演①：演出内容の決定 公演①：チラシの配布（市内公共施設・他団体演奏会等） 公演①：市川市へ準後援申請	5 名 5 名 5 名
6 月	公演①：配布用プログラムの作成 公演①：各種広報媒体への掲載依頼	5 名 5 名
7 月	公演②：市川市へ後援申請 公演①：ホール打ち合わせ 公演①：演奏会案内メールの発信	5 名 5 名 5 名
8 月	公演①：演奏会の実施 公演①：お客さまアンケートの集計 公演②：団員による選曲	4 3 名 5 名 4 3 名
9 月	公演②：演出内容の検討 公演②：チラシの作成 公演②：市川市へ準後援申請	5 名 5 名 5 名
10 月	公演②：演出内容の決定 公演②：チラシの配布（市内公共施設・他団体演奏会等）	5 名 5 名
11 月	公演②：配布用プログラムの作成 公演②：各種広報媒体への掲載依頼	5 名 5 名
12 月	公演②：演奏会案内メールの発信	5 名
1 月	公演②：ホール打ち合わせ 公演②：演奏会の実施 公演②：お客さまアンケートの集計	5 名 4 5 名 5 名
広報の計画 及び方法	※ 広く市民の参加を呼び掛けるための具体的な広報の計画及び方法を記載してください。 1 広報の計画（別紙添付可） ・市川市内で行われる他団体の演奏会を中心に、チラシの挟み込みを実施 ・過去にご来場いただいたお客さまにメールを発信 2 広報の方法 ☒ インターネットを活用した情報発信 （ボランティア・NPOWeb、ホームページ、Facebook、ツイッター等） ☒ フリーペーパーへの掲載 ☒ 広報いちかわ（市民の広場）に掲載 ☒ 公民館等の公共施設へのポスターの掲示、チラシの配布等 ☐ その他 （ ）	

様式第4号（第5条関係）

市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支予算書

1 【収 入】

(単位：円)

項 目	金 額	説 明 (積算等)
事業収入		
寄附金収入		
補助金収入	300,000	市川市市民活動団体事業補助金
その他 (助成金等)		
会費充当	701,490	団体の本会計より充当
合 計	1,001,490	

2 【支 出】

(単位：円)

項 目	金 額	うち補助対象金額	説 明 (積算等)
報償費			
交通費	5,000	-	他団体演奏会へのチラシ挟み込み交通費 (概算内訳) 150円×2/200円×4/210円×2/250 円×4/320円×4/600円×2
消耗品費			
印刷製本費	60,000	-	チラシ印刷 (40,000円) 配布用プログラム印刷 (20,000円)
通信運搬費	5,590	-	レターパック5590円 (430円×13通)
保険料			
使用料 及び賃借料	820,900	820,900	ホール施設利用料 350,900円 (175,450円×2) 付帯設備利用料 270,000円 (135,000円×2) 打楽器借用・運搬料 200,000円 (100,000円×2)
原材料費	110,000	-	楽譜代 (100,000円) 演出用衣装 (10,000円)
合 計	1,001,490	820,900	

備考

- 1 補助金の交付対象となる事業に要する経費を記載してください。
- 2 市川市市民活動団体補助決定事業実績報告書（様式第11号）を提出する際、市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支決算書（様式第12号）とともに領収書を添付する必要があります。

(その他市長が必要と認める書類)
 令和6年度の事業報告
 団体名称：市川ウインドオーケストラ
 1. 事業の成果

8月に第7回定期演奏会を開催し、市川市文化会館大ホールで演奏を実施。約700名来場。
 10月に市川駅南公民館文化祭に参加。約100名の来場。
 1月にニューイヤーコンサートを開催。市川市文化会館大ホールで演奏会を実施。約750名来場。

2. 事業の実施に関する事項

(1) 社会貢献活動にかかる事業 (市民(会員以外)の参加がある事業)

事業名	具体的な事業内容	実施日時	実施場所	従事者の延べ人数	受益対象者の範囲及び述べ人数 (うち市民の数)	事業費の金額 (円)
第7回定期演奏会	吹奏楽演奏会の開催	8月4日	市川市文化会館大ホール	40人	700人 (370人)	817,471
第40回駅南公民館文化祭	公民館文化祭での吹奏楽演奏の実施	10月6日	市川駅南公民館視聴覚室	40人	100人 (60人)	1,000
ニューイヤーコンサート	吹奏楽演奏会の開催	1月5日	市川市文化会館大ホール	45人	750人 (400人)	718,217
				人	人 (人)	
小計				125人 (a)	1,550人(b) (830人)	1,536,688 (c)

(2) 会員のためだけに行う事業 (市民(会員以外)の参加がない事業)

事業名	具体的な事業内容	実施日時	実施場所	従事者の延べ人数	受益対象者の範囲及び述べ人数 (うち市民の数)	事業費の金額 (円)
練習	演奏会に向けた練習	毎週	市川駅南公民館 全日警ホール	40人	40人 (21人)	110,000
				人	人 (人)	
				人	人 (人)	
				人	人 (人)	
小計				40人 (d)	40人(e) (21人)	110,000 (f)
合計				(a)+(d)=(g) 165	(b)+(e)=(h) 1,590	(c)+(f)=(i) 1,646,688

全活動に占める社会貢献活動の割合	(a)/(g)	(b)/(h)	(c)/(i)
※ 小数点以下は四捨五入してください。	76%	97%	93%

(その他市長が必要と認める書類)

団体要件・事業要件に関する宣誓書

◆確認事項

団体要件	以下、該当する項目に ☒ チェックをしてください。
	☒ 営利を目的としていない ☒ 宗教の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を教化育成することを主たる目的とした活動を行っていない。 ☒ 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを主たる目的とした活動を行っていない ☒ 特定の公職（公職選挙法第3条に規定する公職）の候補者若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対することを目的とした活動を行っていない ☒ 法令、条例等に違反する活動をしていない ☒ 公の秩序又は善良の風俗を害する活動をしていない ☒ 申請書の提出にかかる年度から起算して5年以内に、偽りその他不正な手段により補助金の交付決定を受けたことにより、当該決定の全部又は一部を取り消されていない ☒ 団体又は団体役員等が暴力団等に該当していない ☒ その他、市民活動団体としてふさわしくない行動を行っていない
事業要件	以下、該当する項目に ☒ チェックをしてください。
	☒ 原則として市内において実施する ☒ 営利を目的としていない ☒ 参加者の50%以上は市川市民を予定している ☒ 当該市民活動団体の構成員のみを対象としていない ☒ 宗教の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を教化育成することを目的としてない ☒ 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを目的としていない ☒ 特定の公職の候補者若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対することを目的としていない ☒ 補助金の交付予定の年度に、申請事業について、市川市から補助金又は委託等を受けていない

当団体や申請事業は、団体要件・事業要件に該当するとともに、申請書等の記載事項は上記のとおり事実と相違ありません。また、暴力団等に該当の有無について、市川市が警察署に照会すること、及び条例8条6項に基づき、補助決定事業の内容を公開することに同意します。

令和7年1月11日

団体名 市川ウインドオーケストラ

代表者名 XXXXXXXXXX